

官

報號外

明治二十五年十二月二十日 火曜日

内閣官報局

○ 第四回 帝國議會衆議院議事速記錄第十六號
明治二十五年十二月十九日(月曜日)午後一時十九分開議

議事日程 第十六號 明治二十五年十二月十九日 午後一時開議

第一 豫算案

第二 煙草稅則中改正追加法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第三 地租條例改正ノ請願

第四 菓子稅則廢止ノ請願

第五 海軍改革建議案(杉田定一君外一名提出)

第六 外國工藝視察員派遣建議案(島田三郎君外二名提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第二讀會

第七 明治二十三年法律第八十四號改正案

第八 登記法改正法律案

○議長(星亨君) 諸君是ヨリ開會致シマス

(水野書記官長朗讀)

政府ヨリ取引所法案ヲ提出セラレタリ

井上彦左衛門君島田三郎君岩崎萬次郎君中島祐八君中村彌六君ヨリ官有財産管理法案ヲ、角田真平君丸山名政君中村彌六君原善三郎君影山秀樹君高田早苗君宮口二郎君高梨哲四郎君加藤政之助君島田三郎君太田實君ヨリ外國ニ輸出スル物品ニ課スル海關稅免除法律案ヲ提出セラレタリ
航路擴張建議案審查特別委員長ニ西山志澄君同理事ニ新井啓一郎君、松ヶ崎港開放ノ建議案審查特別委員長ニ三崎龜之助君同理事ニ村松龜一郎君當選セラレタリ

○議長(星亨君) 是ヨリ會議ニ取掛リマス
○河野廣中君(二百十二番) 私ハ議事日程ヲ變更ノ動議ヲ起シタウゴザリマス、其所以ハ兼テ豫算委員會ノ方ハ二十五年度ノ追加案トシテ水害ノ件ヲ調査ニ取掛ッテ居リマシタガ、是ハ昨日ヲ以テ結了致シマシタ、既ニ議長ニモ報告ヲ致シ又各員ニモ議案ヲ配布セラレタルコト、存シテ居リマスガ、是ハ兼テ政府ヨリ至急ヲ要スベキノ通知モゴザリマスノデ、ドウカ之ヲ豫算會議ノ以前ニ議定致シタイ考デアリマス、ソレデ議事日程ノ變更ヲ致シタウ存ジマスノデ此事ヲ動議トシテ申上グマス

(賛成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) ドウデセウ諸君ニ御諮詢申レマスガ、今河野君カラ議事日程變換ノ動議ヲ出サレマシタガ、追加豫算案ノ委員會ノ決議ト云フモノ

○立石岐君(百番) 私ハ河野君ノ御說ヲ賛成致シマス、實ニ此水害ノコトニ附キマンテハ、此水害地ノ人民ハ實ニ此案ノ早ク議ニ登ランコトヲ日夜望ンデ待シテ居ルノアル、サウシテ尙ホ唯今議長カラノ御宣告モゴザリマスケレドモ、此豫算委員會ノ報告ヲ見マスルト、政府ノ原案ノ儘ニ成シテ居ルノデアリマスカラ今印刷ハ配布ニナリマシタケレドモ、是ハ兼テ政府ノ原案ニ就イテ皆能ク承知致シテ居ルコトデゴザリマスレバ、別ニ之ヲ明日マデ考ヘルノ必要ハナイト存ジマスカラ、私ハドコマデモ河野君ノ說ヲ賛成致シマシテ、議事日程ヲ變更セラル、コトヲ希望致シマス

○佐藤文兵衛君(二十九番) 此議案ハ一日ヲ争フト云フコトナレドモ、政府カラモ請求ノアルコトデゴザリマシテ、之ヲ今日ニ致シマスコトハ河野君ノ說ニ賛成ヲ致シマス、且ツ議事日程ノ變更ノコトデゴザリマス、議事日程ニ今日ノ議事日程ニ豫算モアルコトデアリマス、是ハ別ニ變更ヲシナイデモ差支ナイト思ヒマス

○議長(星亨君) 諸君ドウデセウ、或ハ水害地ノ方カラ見レバ無理モナイコトデアリマスガ、數百萬ノ金ヲ國庫カラ支辨スルコトデアレバ隨分大ナル問題ト見ナケレバナラヌ、然ルニニ直ニ配布シタノニ之ヲ見テヤルト云フコトニナレバ、或ハソレガタメニ議事が遲クナルト云フコトニモナリマスカラ、寧ロ明日カラ遣シタラ如何デセウ、其方ガ宜カラウト考ヘルガドウデス

(賛成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) ソレナレバサウ云フコトニ致シマセウ、明日カラ諸君ガ御盡力ニナレバ、直ニ諸君ノ希望通りニナルダラウト思フ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバサウ云フコトニ致シマセウ、即チ唯今申シタ通リ豫算案ニ取掛リマスガ、其前ニ一寸諸君ニ御報道致スノハ、柏田盛文君カラ豫算案ニ對スル修正ガアリマスガ、ソレハ取消スト云フコトヲ本人ヨリ申出ラレマシタカラ、此段諸君ニ御報道致シマス

○井上角五郎君(七十八番) 誰ノ修正デス

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 案豫算案ニ對スル修正デス

○井上角五郎君(七十八番) 何人ノ修正デス

(第一豫算案)

(河野廣中君演壇ニ登ル)

三時迄

ノ事ニ就キマシテハ、去ヌル十二日ヲ以テ一應御報道致シテ置キマシタノデ
ノ御盡力ニ依リマシテ、豫テ制限ノ日數ヲ一日限ヲ誤ラズシテ御報道スルノ
都合ニ立至リマシタ、ソレデ一應此豫算委員諸君ノ非常ノ御盡力ノコトヲ本
リマシテ頗ル此調査ノ方モ忙シウゴザリマシタ、ケレドモ幸ニ豫算委員諸君
ノ御盡力ニ依リマシテ、豫テ制限ノ日數ヲ一日限ヲ誤ラズシテ御報道スルノ
ハ、是ハ十二月三日ノ豫算委員會ノ速記録ニ委シク載セテゴザリマシテ、是
ハ諸君ノ御手許ニ配付ニナシテ居リマスノデ諸君ハ委シク御承知ノ事ト存ジ
マスノデ、是レ又繰返シテ申述フルノ必要ハアリマセスト存ジマスカラ即チ
省略致シマス、要スルノニ此豫算ヲ審査スルノ方針ト致シマシテハ専ラ冗費
ヲ省キマシテ、サウシテ此財政ノ整理ヲ圖ルト云フコト、ソレカラ多年ノ積
弊ヲ打破致シマシテ、サウシテ此革新ノ實ヲ舉ゲテ大ニ行政ノ事務ヲ振作致
シマシテ簡捷敏活ニ就カシムルト云フノ考デアリマス、又國家ノ富源ヲ培養
致シマシテ、民力ノ發達ヲ促スベキ元資ノ充實セんコトヲ期シマシタ次第デ
アリマス、左様致シマシテ調査ノ結果トシテ減額致シマシタ所ノモノハ、歲出
總額ハ七千四百九十一萬三千四百六十五圓二十三錢五厘、歲入ノ總額ハ八千
六百二十九萬八千四百五十五圓三十五錢五厘ト云フコトニ査定ヲ致シマシ
タ、ソレカラ此歲出ニ於テノ減額ノ高ハ八百八十四萬六千五百一圓三十七錢
ト云フノデアリマス、ソレカラ歲入ニ於テ四十九萬七千九十七圓十錢二厘ヲ
增加致シマシタ、拔此歲入ノコトニ就イテ一應申述ヘテ置カナケレバナラヌ
コトガゴザイマス、此歲入ノ中ノ第二款免許及手數料ト云フ項ノ十三萬二百
五十圓ト云フモノハ、是ハ此元ノ銃獵稅デアリマスガ是ハ手數料トシテ組入
レテアリマスガ、是ハ先達テ本院ニ於テ此狩獵規則ノコトハ、夫ノ勅令ヲ認メ
ヌト云フコト、決定ニナリマシタ以上ハ、之ガ手數料ノ中ニ組入レルモノデ
ナイ、サウスレバ第一款ノ租稅ト云フ部ニ從來ノ如ク組入レナケレバナラヌ
ノデアリマス、而シテ之ヲ第一款ノ方ニ一項ヲ増シ、之ヲ編入致サウト致シ
マスレバ所謂豫算編制法ト云フコトニナリマス、故ニ此豫算編制法ハ議會ニ
新ニ加ヘテ、而シテ提出セラル、モノデアラウカト我ニハ考ヘマス、左様ナ趣
意ヲ以テ之ヲ取除イタ譯デアリマス、故ニ是ハ租稅ノ方ニ即チ一款ノ方ヲ組入レ
ルコトが出來マセヌ、デ第二款免許手數料ヲ引抜イテ十三萬何程ヲ除イタキ
リニナシテ居ル、是ハ斯様ニ致シマスレバ政府ニ於テ更ニ第一款ノ方ニ一項ヲ
於テ爲スペキコトデアリマセヌ、故ニ是ハ租稅ノ方ニ即チ一款ノ方ヲ組入レ
ルコトが出來マセヌ、デ第二款免許手數料ヲ引抜イテ十三萬何程ヲ除イタキ
リニナシテ居ル、是ハ斯様ニ致シマスレバ政府ニ於テ更ニ第一款ノ方ニ一項ヲ
節約ヲ加フルベキ冗費ノ多ク全ウスルモノハ何デアルカト云フト、先ツ官吏
ノ俸給デアルトスウ考ヘマス、此部分ニ向ツテ多ク節減ヲ加ヘタ、ソレデ此
減額高ガ二百十四萬五千六百六十六圓六錢ト云フモノガ俸給ノ中カラ減少シ
ニ於キマシテ、減額ヲ致シマシタ事柄ヲ申述ベテ置キタイト思ヒマス、拔此
ノモノデハナイト我ニハ考ヘテ居リマス、又此減額ヲ以テ官吏ガ其體面ヲ保
ツコトが出來ナイ、或ハ其能力ヲ十分盡スコトガ出來ナイト云フ程デハナイ、
十分ニ官務ニ奉仕スルニ餘リアルト考ヘテ斯ノ如ク節減致シマシタ、ソレカ
ラ俸給ノ次ニハ廳費デアリマス、其廳費ニ於キマシテハ四十六萬二百四十四
圓四十二錢九厘ヲ減少致シマシタ、其次雜給ニ於テ十八萬二千八百三十四圓
六十八錢三原ヲ減ジマシテアリマス、旅費ニ於キマシテハ是ハ行政ノ事務ヲ

行政ノ進歩ヲ妨ゲルコトガ大ナルコトニ至ラウト思ヒマス、委員等ガ偏ニ此節減ノ斷行ヲ必要ト感ズル所以ノモノモ實ニ之ガタメデアリマス、聞キマスルニ歐米先進ノ國ニ於テハ經常費ニ於テハ每歲變ルコトガナイ、議會ノ協贊ヲ要スルノハ儀式上ニ止マルコトデアルト云ヒマスルガ、實ニ我ニハ欽望ノ至ニ耐ヘマセヌ次第デアリマス、早ク我國ヲシテ此佳境ニ至ラシメタイト切望ニ堪ヘマセヌ次第デアリマス、又臨時部ニ就イテ一言ヲ致シテ置カナケレバナラヌコトハ、豫算委員ハ政府ノ要求即チ甲鐵艦巡洋艦報知艦ノ製造費ヲ之ヲ否決致シテ居リマス、此否決致シマシタハ軍艦ノ製造ガ不急ナリトスルノデハアリマセヌ、今ノ時ニ方リマシテ國防ノ具備完全ノ必要ト云フコトハ、敢テ多言ヲ待タヌ次第デアリマス、唯海軍部内ノ積弊ガ未ダ洗除スルコトガ出來マセズ、未ダ大業ヲ托スルニ足ラヌト思ヒマス、未ダ國防ノ大方針ガ定リマセヌデ、其設計國民ヲシテ安ズルコトガ出來ナ、故ニ其費用ヲ給スルニ至ラナイ次第デアリマス、依テ俄ニ之ニ協贊ヲ致シマセヌ次第デアリマス、政府ガ若シ銳意ニ海軍部内ノ改革ヲ施シ、而シテ及我ニヲシテ信ズベキノ計畫ヲ立テ、真正ニ國民ノ此愛國心ニ訴フルニ至ツタナラバ更ニ協贊ハ息タラヌ次第デアルト考ヘマス、之ヲ要スルニ豫算委員ハ國民多年ノ冀望ニ從ヒマシデ、冗費ヲ省キ行政ノ進歩ヲ計り併セテ民力ノ發達ヲ期スル者デアリマス、行政ノ責務ニ該ル内閣大臣ハ本會ノ希望ヲ容レ速ニ之ヲ斷行シ怠タラヌ次第デアルト考ヘマス、之ヲ要スルニ豫算委員ハ國民多年ノ冀望ニ從ヒマシデ、冗費ヲ省キ行政ノ進歩ヲ計り併セテ民力ノ發達ヲ期スル者デアリマス、行政ノ責務ニ該ル内閣大臣ハ本會ノ希望ヲ容レ速ニ之ヲ断行シテ、經常費ノ基礎ヲ確定シテ毎年大變動ノ生ズル弊ヲ塞イデ仕舞ハナケレバナルマイ、而シテ行政ノ進歩ヲ圖ラナケレバナルマイト存ジマス、先日二十二年度ノ追加豫算ノ本會ノ議ニ上リマシタ折ニハ大藏大臣ハ政府ヲ代表シテ速ニ本會ノ議決ニ同意セラレマシタ次第デアリマス、然ルニ二十六年度ノ豫算経常費ノ要求ニ對シテ減額ハ僅ニ七分餘ニ過ギマセヌノデアリマス、又其施行ノ期日ト云フモノモマダ餘裕モアリマスコトデアリマスカラ、政府ハ之ヲ斷行スルニ於テ敢テ妨ゲハナカラウト存ジマス、故ニ政府ハ是等ノコトヲ猛省セラレンコトヲ望ム次第デアリマス

右ハ——以上ノコトハ此豫算委員會ニ於テ修正ノ大體ノ趣旨デゴザイマス、各省ノ事柄ニ至リマシテハ、各科ノ主査ヨリ詳細ニ御報道ヲ致シマスル手順ニ相成シテ居リマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス、御報告ハ是丈ニ止メテ置キマス

(大藏大臣渡邊國武君演壇ニ登ル)

○大藏大臣(渡邊國武君) 諸君、明治二十六年度ノ歲入歲出總豫算案——、各款項必要ノ理由、又財政上ノ計畫ハ添付致シテアリマスル所ノ説明書及各省經費要求書ニ盡シテアリマスカラ、大要御了知ニナツタラウト考ヘマス、然シテ此豫算委員ニ於テ修正セラレマシタ査定案ヲ一覽致シマシタ所ガ、或ル款項ニ向シテ許多ノ減削ヲ加ヘラレマシタ、其目的ハ唯今委員長ノ述ベラレタ如ク、經費節減ニ出タノデアラウト考ヘマス、政府ハ固ヨリ政費節減ニ向シテ反對スルコトハナインデアリマス、啻ニ反對スルコトガナイノミナラズ、既往ニ於テモ政費節減ハ努メテ居リマス、又現今ニ於テモ經費節減ヲ努メテ居ルト云フテモ不可ナキコト、信シマス、故ニ將來ニ於テモ急激ナル方法

ニアラザルヨリハ經費節減ヲ務ムルコトハ明言スルニ憚ラヌ、併ナガラ此豫算委員會ニ於テ修正セラレタル査定案ノ如クデハ、是ハ行政機關ノ運轉ヲ滑カルニシ國家人民ノ福利ヲ増進スルニ適當ト考ヘラレマセヌ、尙ホ各款項ニ涉之ヲ必要ノ理由ハ各主任ノ大臣若クハ政府委員ヨリ一々辯明スルコトデアリセヌコトモアリマスカラ是レ亦御注意ノタメニ一言致シテ置キマス。セウカラ本官ハ唯大體上ニ就イテ意見ヲ陳述シテ諸君ノ御注意ヲ喚起シ置キマス、然シテ憲法第六十七條ノ費途ニ就イテハ先例ニ依シテ適當ナル時機ニ述ベタウゴザイマスルガ、要スルニ此第六十七條ニ關シテノ事ハ追シテ言フト云フコトデ見レバ、唯經常部ノ憲法ニ關係ノ無イ所ニ過キヌコトデゴザイマス、サウシテ見レバ之ニ對シテ満腔ノ讃論ヲ申述ベル機會デナイト考ヘルデ今日ハ之ニ止メ置キマシテ、其場合ニ於テ若シ政府ノ諸公ト大ニ反對ノ場合ニ至リマシタナラバ、是ハ實ニ日本ノ現況ニ於テ緊要ナル場合ニナリマスカラ十分意見ヲ述ベナラヌト思ヒマス、其事ヲ一應政府諸公ノ御出ノ場合ニ述置キマス、今日ハ之ニ止メマス

○井上角五郎君(七十八番) 豫算ニ就イテハ、多少質問ヲ致シテ宜シイノデアリマスカ

○議長(星亨君) 一寸諸君ニ御相談致シマスガ、豫算案即チ原案ヲ議スルニ當シテハ原案ヲ第一トシテ次ニ修正案トスルノデ、ソレカラ尙ホ此各省ヲ議スルニ當シテハ各科ニ主査ト云フ者ガアツテ、主査カラ其條ニ涉シテハ第一ニ報道ヲ致シテ諸君ガ御質問ガアレバ質問スルト云フノデ、全體ニ對シテハ矢張全體ニ就イテ質問スルト云フ斯ウ云フコトニ致シマセウ、其前ニ當シテ私ハ諸君ニ御相談スルコトハ、例ニ依シテ全院委員會ヲ御開キニナツタラドウカト思ヒマス、是ハ申迄モアリマセヌガ、御質問等ニ就イテハ便利デアラウト思ヒマスカラ、ソレモ長クナシテハ困リマスケレドモ時ヲ限シテ本日ハ三時迄デスガ四時迄ト云フコトデモ宜シイカラ、時ヲ限シテ全院委員會ヲ御開キニナツテ御質問ニナツタ方ガ早ク議事モ運ブト思ヒマスカラ、ソレ丈ヲ諸君ニ御相談ヲ致シマス

○井上角五郎君(七十八番) 唯今議長カラ御相談モゴザイマシタガ、此相談ノ通リニナルカラヌカハ、議會ノ多數ノ御意見テアリマスカラ分ラヌカ、唯本員ハ鬼ニ角總體論ニ掛ル前ニ一時間カ一時間許リハ、質問ノタメニ政府委員ナリ豫算委員ノ御方ハ御答辯ニ骨ヲ折ラレテソレカラ議ニ移ル様ニ願ヒマス、昨年ノ冬デスカ質問ヲセズニ討論ニ移ッタコトガアリマシタガ、今年ハ其

○議長(星亨君) 別ニ異議ガナケレバサウ致シタラ宜シイマスカラ、全院委員會ヲ御開キニナルガ宜シイ、今日ハ三時トアリマスケレドモ四時迄デモ宜シイ、サウシテ十分御質問ガアツカ方ガ便利ト考ヘマスガ

○有友正親君(百五十六番) 私ハ議長ノ仰ヤル様ナコトハ致シマセヌデ宜イト思ヒマス、反対デアリマス

○工藤行幹君(百九十七番) 全院委員會ノ必要ハナイト思ヒマスカラ、是ハ

議長ノ御意見デアリマスケレドモ反対ヲ致シマス
○議長(星亨君) 私ハサウスルト當リ前ノ規則通りニヤラナケレバナラ
イ、サウスルト諸君ト衝突ヲ來ス様ナコトモアリマスカラ、成文ハ質問ノ出
來ル様ニシタラドウデスカ

○栗谷品三君(六番) 私ハ議長ノ意見ガ宜カラウト思フ、古イ議員諸君ハ能
ク知^クテ居ルガ、本年初メテノ議員ハ全院委員會ヲ知ラナイヤラウト思フ
(笑聲起ル) 私ハ議長ノ意見ヲ贊成スル

○議長(星亨君) ドウデス、議論ガアレバ決ヲ採ラケレバナラナイガ、併
ナガラ決ヲ採ル程ノコトモナイカラ、諸君ガ酷ク御反対ガナケレバ、本日ハ
三時トゴザイマスガ四時迄即チ全院委員會ヲ開クト云フコトニナスクタラド
ウデスカ

(賛否ノ聲交^ミ起ル)

○議長(星亨君) 反対ガアッテモソレデ宜シイト云フ者ガ多ケレバ、開クガ宜
カラウト思ヒマス

○有友正親君(百五十六番) 兔ニ角本員等ニモ同意者モアリマスカラ、決ヲ
御採リナス^{シテ}……

○議長(星亨君) ソレナラ決ヲ採リマス、全院委員會ヲ開クト云フニ贊成ノ
方ハ起立

起立者

多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依^クテ全院委員會ヲ開クコトニ致シマス、
カラウト思ヒマス

四時迄ト云フト一時間延ビマスカラ議事日程ノ變換ヲシナケレバナラヌカラソ
レデハ一寸政府ノ同意ヲ得テ見マス——先キノモ政府案デスカラソレデ宜シ
イサウデス、二百六十七番

(議長星亨君、議長席ヲ退キ全院委員長鈴木重遠君全院委員長席ニ著
ク)

○全院委員會

○全院委員長(鈴木重遠君) ソレデハ唯今議長カラ申述ベラレマシタ通り、
是ヨリ全院委員會ヲ開キマス

○井上角五郎君(七十八番) 此質問ハドノ様ナ順序^ミ伺ヒマスカドコデモ宜
ウゴザイマスカ

○全院委員長(鈴木重遠君) 一應諸君ニ御相談致シマスガ、歳出カラ省ノ順
ヲ逐フテ委員會ヲ開クコトニシテハ如何デゴザイマセウカ、一應諸君ノ御考
ヲ御尋致シマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○早川龍介君(十七番) 一寸願^シテ置キマスガ、前年モ、餘程此西側ノ方ハ
……餘程大聲ニ願ハスト、コチラハ或ハ聞洩ラス様ナコトガアラウト考ヘマ
ス、成丈張上グテ大聲ニ願ヒタイ

○全院委員長(鈴木重遠君) 唯今述ベマシタノハ聞エマシタカ聞エマセヌカ
(分^シタ分^シト呼ブ者アリ)

○全院委員長(鈴木重遠君) ソレデハ歳出ノ部ノ第一款カラ會議ヲ開キマ

ス、第一款ハ皇室費デゴザイマス、別ニ議スルコトモゴザイマセヌカラ外務
省カラ開キマス——外務省所轄ノ部ハ、格別御質問ノモ廉^シゴザイマセヌカ

○大坪利普君(二十四番) 三十四番ハ此歲入歳出ノ大體ニ就イテ質問ヲ致シ
マス積リデアリマスガ、是ハ豫算委員長ニ御尋申ス方ガ宜カラウト考ヘマス

カラ一ツ申上ゲマスデゴザイマス、最前豫算委員長ノ説明ニ對シマシテ、鳥獸
料ニ就イテハ十二萬圓幾ラアル、其十三萬圓幾ラト云フモノハ手數料ノ中ニ政
府ノ豫算ハ組入^シタル、併シドウモ夫ノ鳥獸獵ノコトニ就イテハ既ニ本院ニ
於テ憲法違反ノ議決ヲ致シテ居ルカラ致シテ夫ノ十三萬圓幾ラト云フモノハ
租稅ノ中ニ這入ラナケレバナラヌ考デアル、併シ租稅ノ中ニ這入ラズニ致セ
バ豫算編制ニ就イテ關係ガアル、即チ本院ニ於テ豫算編制ノコトニ就イテハ

ソレ丈ノ權ガナイカラ致シテ、是ハ必ズ政府ニ於テ租稅ノ中ニ豫算ニ入レル
デアラウト云フノ御説明デアツタト私ハ確カニ承^シテ居ル、然ルニ夫ノ鳥獸
獵ノコトニ就イテハ、今日マデ政府デハ決シテ憲法違反デハナシ、又本院ノ
議決スル所デハ憲法違反ト云フコトノ議決ニナシテ居ル、然ルニ此十三萬圓
ラト云フモノハ、手數料ノ中カラ豫算ノ委員會デ拔イテアツテ見レバ唯今ト
ナシテハドノ部ニ此十三萬圓ト云フモノハ這入ラシテアルカ、ソレヲ私ハ一
ソ承リタイ、ドウモ拔ケテアル様ニ私ハ思ヒマス

○全院委員長(鈴木重遠君) 三十四番、三十四番、唯今委員長カラ述ベマシ
タノハ、先^シ歳出カラ議スルト云フコトニ致シテ居リマスカラ、歳出ノ部カラ
ドウゾ一ツ御質問ナス^シテ下サイ

○大坪利普君(三十四番) ソレデハ宜シウゴザイマス

○牧朴眞君(二百三十九番) 私ハ豫算委員長デモ宜ウゴザイマスシ又其科
主査デモ宜ウゴザイマスガ、唯今此會議ニナシテ居リマスモノハ外務省ノコ
トニ就イテノ質問デセウナ、然ラバ外務省ノ俸給ノ部ニ就キマシテ、外務本省
在外公官ノ俸給ノコトニ就イテ、委員長デモ宜シ主査デモ宜イ御答辯ヲ願ヒ

タイト申シマスルハ、此外務本省ノ部ノ第一項俸給及諸給ト云フ所ニ於テ七
萬九千百八十圓ト云ウ減額デゴザリマス、第二ガ在外公館第一項ノ俸給及諸
給ト云フ所ニ於テ四萬九千五百十九圓ノ減額ガアル、此減額ノ仕方ト云フモ
ノハ如何ナル方法如何ナル割合ニ因^シテ減額ヲサレタモノデゴサリマセウカ、
詳細ニ御説明ヲ願ヒタ

○尾崎行雄君(百五十一番) 第一科ノ受持トシテ本員ガ概略ノ御答致シマス
ガ、先^シ外務本省ノ方カラ御答致シマスレバ、一々細カナコトハ皆言フ譯ニ
ハ往カラスト思フ、大體カラ言ヘバ外務大臣ノ俸給現在六千圓トアルノフ五千
圓ト爲シ、次官ノ四千圓トアルノフ三千五百圓ト爲シ、局長ハ三千圓トアル
ヲ二千五百圓ト爲スト云フガ如ク漸次此俸給ノ金額ヲ減ジ、且ツ又判任官ノ
如キニ至リマシテハ、官制定員ニ持^シテ往^シテ、一年凡^シ三百圓ト云フ俸給ヲ
乗ジタガ故ニ、斯ノ如ク減額が出来タノデアル、又第二款ノ方ノ俸給及諸
給即チ在外公館ノ方ハ、敢テ俸給額ニ就イテハ少シモ減シテナシ、唯現在往^シ
テ居ラヌ所ノ公使ノ俸給カ積^シテアルノヲレヲ除キ、又二十六年度迄ニ歸
ルベキ見込ノ人ガ凡^シ一人程アルガ、其中一人ハ歐羅巴公使ノ一人ノ俸給ヲ
除キ、且ツ公使領事^シテ給^シテ、公使總領事ト云フ者丈ヲ除イテ、其他ノ委任官ハ細
君ヲ連レテ往^シテ居ル、其細君ノ費用トシテ俸給何分ノ一ト云フモノヲ給與
シテアルガ、是ハ前年來ノ方針ニ基イテ、矢張妻帶費ヲバ給セヌト云フコト

ニソレヲ決シタガ故ニ斯ノ如キ減額ガ來タノデ、公使其他ノ人ニ就イテ一
人々々ノ俸給額如何ト云ヘバ少シモ削ヅテナシ、先ヅ其位ガ大體デゴザリマス
○大島信君(五十九番) 本員ハ請求ガアリマス、ドウカ此豫算委員長ナリソ
レカラ主査ナリ答辯ヲスル人ハ、兎ニ角演壇ニ登ツテ述ベラル、コトヲ希望
シマス、如何トナレバサツパリ聞エナイ、又全院委員長ノ言ハル、コトモ此
邊ニハ分ラナイノデアル、先刻ノ請求モアリマシタガ御氣張ニナッテ大キ
聲ヲ御出シナサルコトヲ、併セテ請求致シマス
○佐々木正藏君(九十八番) 豫算委員長カ又ハ主査ノ御方ニ御尋シマスガ
此査定ヲサル、所ノ大體ノコトニ就イテハ、即チ此豫算ヲ調査スルニ當ツテ云
官制若クハ勅令ト云フモノハ動カサズニ、其節減ヲ致スト云フ方針デアルカ
或ハ官制即チ奉給令ノ如キ勅令デ極メテアルモノハ眼中ニ置カズシテ調査ニ

又ト云フ如キ目的ヲ以テシタノデハナイデス
○佐々木正藏君(九十八番) 今一應伺ヒマス、成程外務省ニハ無イ様ニ考ヘ
ルケレドモ、今御答ガアツタ カラ又御尋致シマスルガ、ソレジヤア俸給令官制
ニ立入ラネバ到底此金額デハ仕賄ヒガ出來ヌト、斯ウ云フトキハ豫算ノ査定
ノ方針ニハ違フタモノデアルカ違ハヌモノデアルカ、サウ云フコトヲ御尋致
シマス、果シテ俸給令官制ニ動キヲ付ケナケレバ到底支給ガ出來ナイト云フ
トキハ、即チ豫算査定ノ誤デアルカラ、夫ノ政府ノ方ニ改正ナリ減額ナリヲ致
スヨリモ、即チ豫算査定案方針ガ間違ッテ居ルカラシテ、之ヲ我ヨリ改メル
ト云フ方針デアルカ、或ハサウ云フ簇ラナイコトガ適當シナイコトガアツタラ
バ、其當局者デ改ムレバ宜シイ、豫算査定ノ方針ハ其方ニ侵入致シテモ差支
ナイト云フ所ノ譯デアリマス、其事カ少シ明瞭ヲ缺キマスカラ尙ホ……
○毛崎行准君(百五十二番) 豫算ノ方針ハ故メルト云フ場合デハ無イ、左議

○全院委員長（鈴木重遠君）　ソレハ何デゴザリマセウナ、外務省ナリ内務省ナリノ各省ノコトヲ御質問ニナルニ就イテモ、其根源ガ分ラヌト些ト御質問モナリ兼ネマスカラ、御尋デゴザリマセウナ

○全院委員長（鈴木重遠君） 請求ガゴザリマスカラ演壇デドウゾ

○委員長（鈴木重遠君）　演説……

○尾崎行雄君(百五十一番) 唯今ノ御質問ニ答へマスルガ、別段官制俸給金等ニ關係ハ持タヌ積リデ外務省其他總テ致シマシタ、例ヘバ唯今前ニ御答ヲドウ積リ、局長ノ給料ヲドウ積ミタ云フノハ、ソレシタ中ニ大臣ノ給料ヲドウ積リ、局長ノ給料ヲドウ積ミタ云フノハ、ソレ

○政府委員林董君) 第一科主査ノ御答ニ外交官ノ細君携帶費ヲ省イタトアリマスガ、是ハ勅令ノ費用條例ニ依シテ定メタノデアリマスカラ、若シ外交ヲ命ゼラレタ人ガ細君ガアツテ、連レテ往キタイト云フ時ハ拒クコトノナラヌモノデアリマスカラ

タノデアル、併モガラ當局者ハ若シ大臣ニハ必ズ六千圓ヤラナケレバナラヌト云フナラヤテ必シヨ、八千圓ヤラナケレバナラヌト云フナラバヤツト云レハ中央チ豫算委員ニ於テハ官別ニミ奉合ナシニ關系トフ、是ダニ合

○政府委員(林董君) 外交官ノ妻ヲ携帶シテ外國ニ參ルコトハ、費用條例ノ勅令ニ依シテ許サレテアルコトデアリマス其事ヲ御答申シマス、費用ヲ省クコトハ出來ヌモノニナシテ居リマス、條例ガ故マラナケレバ是非費用ヲヤラナ

ヲ出スカラソレニ附イテ如何ナル官制デモ如何ナル俸給令デモ定メテ、局長ニ三千圓ヤルナラバヤルガ宜シイ、四千圓ヤルナラバヤルガ宜シイ、勝手次第ニ御遣リナサイト云フノガ査定ノ方針デ、獨り外務省ノミナラズ各省トモ

コトハ出來ヌモノニナツテ居リマス、條例ガ改マラナケレバ是非費用ヲヤラナ
ケレバナラヌコトニナツテ居リマス
○尾崎行雄君(百五十一番) 唯今ノ一言ハソレモ矢張誤解デス、ソレハ第一
款ノ第一項ノ部類ニ就イテノ辯明デアリマスガ、ソレモ必ズシモ妻帶費ヲヤ

○佐々木正藏君(九十八番) 尚本御尋致シマスガ、尙本御答辯ノ如クナラバ
素ヨリ官制俸給令杯ニ立入ラヌト云フコトニ約マル譯デアリマスガ、然ル
ニ七十斧督官(金子)、(吉吉)、(大河内)、(元利)、(春合)、(久保)、(又)、(有)

第一項ノ部類ニ就イテノ辯明ヲアリ、アヌカルナト云フノデハアリマセヌ、ソレ丈ヲ我ニガ省クカラ若シソレヲヤラナケレバナラヌト云フコトガアリマスレバ、現在住地ヨリ歸ツデ居ラナイ公使ヤ何カノ俸給モ餘ヅテ居ル、モアルシ、多ク積ツテモアリマスカラ其内カラ勝手ニアヌベ宜シ、總ニ其方去トソレゾベ、

思ヒマスガ、他ノ各省ノ中ニ於テ官制且ツ俸給令ニ立入ラネバ、此費用デハ
到底支給が出來ナイト云フコトニナリマジタ時ニハ、ソレデモ構ハナイト云
フ譯デアリマスカ、ソレハ即チ取調ガ惡イモノデアルカラ、ソレ丈ハ訂正致

○末松謙澄君(二百六十一番) サウシマスルト、細君携帶費ト云フモノヲ、豫算案中カラ箇條ヲ削ツテ仕舞ツテ居ツテモ勝手ニヤツテ宜シトイ云フ、御辯解ノヤウデアリマシタガ、サウデアリマスカ

○尾崎行雄君(百五十一番) ソレハ外務省ノ方デハナインデアル、然レバ本員カラ答ヘルベキ限リデハゴザリマセヌガ、唯一言御答ヲ致シテ置ケバ左様

○尾崎行雄君(百五十一番) 無論ノ事デス、妻携帶費杯ト云フモノハ豫算ノ目ニモ恐クハ節ニモ無イ行政科目デス、極ク小サイ所デスカラソレハドウ致サウト云フテモ、立法部ニ於テ極メル譯ニハ往カヌ、流用勝手次第ノ科目ノ中

ナ所ニナガラウト思フ
ハ當局者ガ勝手ニ改正スルトモ、ソレハ當局者ノ見込次第ニアリマスガ、此豫算委員ノ斯ウシタモノハ必ス官制ヲガウ／＼カウシナケレバ、是ガ行ハレ

○大坪利晋君(三十四番) 唯今百五十二番ノ御答ガ餘り漠然トシテ居リマス
カラ、私モ一言質問ヲ致シタイ、丁度唯今百五十二番ノ各員ニ御答ニナルノ

ヲ譬へテ申シマスナラバ、子供ガ十人居ルノニ菓子ヲ五ツ宛買フカラ勝手ニ分ケテ食ヘト云フヤウナ査定ヲシタト云フ御答ニアリマスガ、サウ云フ方針ヲ査定ヲセラレタノカ、ソレヲ一言伺ヒタ

○尾崎行雄君（百五十二番） 極ク短カイ、菓子ノ例ヲ引カレマシタガ、別ニ
御答申ス必要ハナイト思ヒマスガ、元來俸給ナリドコナリノ裕餘ガ豫算デア
ルカラ積ツテアル、其内デ行政科目デ勝手ニ流用スルノハ、行政官ノ職權内ニ
アルカラソレヲセヨト云フノデ、菓子ハドウ爲サルトモソレハ御勝手次第デ
アル

○井上角五郎君(七十八番) 本員ハ内務省ノ部ニ就イテ政府委員ニ質問が致
シタウゴザイマスガ、宜シウゴザイマスカ
○委員長(鈴木重遠君) 内務省デスカ、マダ外務ガ濟ミマセヌカラ少シ御待
チ下サヘ

○井上角五郎君(七十八番) サウデスカ
○委員長(鈴木重遠君) 外務省所管ハソレデハ格別質問ガナケレバ、内務省
ノ方ニ多リマヌ

○井上角五郎君(七十八番) 本員ハ先刻立ツテ問ハフト思ロマシタガ、内務省ノ所デ一寸主査ノ御方ニ先キニ一ツ問フテ置キマス、ソレハ先刻河野委員長

ノ報告ノ中ニ、追加豫算ニハ俸給及諸給ハ大概一割四分程減ラシテアル、本豫算ニ就イテハ七分程減ラシテアルト云フ、割引ノ親切ナル御報告ガアリマシタガ、七分程減ラシテアルト云ヘバ、外務省モ七分、内務省モ七分、七分ヲ目途ニシタノデアリマセウ、即チ内務省ニ七分ヲ目途ニシテ居ルカト云フコトヲ、内務省ノ主査ノお方ニ一應伺ツテ置キトウゴザイマス

○楠本正隆君(二百五十六番)、七八八番ノ御尋ノ如ク、内務省ハ此俸給ヲ七分ノ目當ア咸シテアレノカト云フ御尋、七分ノ目當デ咸シテアレカト云フガ

七十八番ノ御尋ノ様デス、此俸給ノコトハ我ニ委員會ニ於テ方針ト云フモノヲ定メマシテ、既ニ速記錄ニ於テ諸君ハ委シク御承知ノコト、心得マス、依ツ

テ皆其方針ニ従ツテ減ジマシタノガ、即チ内務省ノ目的デゴザイマスガ、此体
給モ亦其場合ニ依クテ内務省ハ違ヒマス、技師ノ俸給ノ如キハ餘程緩ヤカニ致
シタル陽合モアリ、本首ノ如キハ大ニ極點ニ進シテ節減シタル所ガアリ、餘

程内務省ノコトハ他省ト違ッテ一概ニハ參リマセヌ、序ニ申上ゲテ置キマスガ、内務省ノ關係ハ誠ニ他省ニ變ハリテ、餘程區域ガ大ナルモノデゴザイマ

ス、北海道ノ事がアリ府縣ノ事がアリ、ソレヨリ河川ノ關係モ其他事業ノ事ガアリ、實業ノ事ニ就イテ契約上ヨリ補助シタル所ノ金額アリ、餘程合スレバナルモノデゴザイマスケレドモ、之ヲ分別ヲ致スト種々ナル達ヒガゴザ

イマズ、ツレデ唯今七十八番ノ御尋ノ如ク一定シタルモノデアルカ、如何ト
ナラバナカく一^シ定シタルモノデハゴザイマセヌ

〔井上角五郎君〕七十ノ番
イ色ゝ人事ニ關係シタルコトハ、貴方ノ御説明デ能ク分リマシタ、處デ委員長ノ曰ク一割四分俸給諸給ヲ減ラシタ追加豫算デスラモ政府ガ同意ヲシタ、然ラバ七分ヲ減ラシタハ本豫算ニ對シテハ、政府ハ無論同意シテ宜シイト云フ
委員長ノ報告デアリ、即チ委員長ノ報告ハ取リモ直サズ委員會ノ意見ヲ代表

シタノデアル、其委員會ノ一部タル内務省ハ就中貴方ノ仰ヤル様ニ北海道ニ
マデ關係ノアル、廣イ内務省ノ主査ノ方ガ或ル時ハ多イ、或ル時ハ少ナイト
言フ御答テゴザイマスルガ、サウスルト委員長ノ報告ト貴方ノ御答トハ撞著
シテハ居ナイカト思フ、多く鼠スペキハ多く鼠ラシ少ク鼠ラスベキハ少ク鼠

ラストシタナラバ、冥シ七分減ラシ様ガ多イカモ知レマセヌ、一割四分モ少ナイカモ知レマセヌ、政府ハ一割四分モ減ラシタモノデモ、マダガ少ナイカラト云ツテ同意シタカモ知レスガ、七分減ラシタモノデモ是デハ酷イト云ツテ不同意ヲ唱ヘルカ知レヌ、併ナガラ一割四分減ラシタモノニ同意シタカラ、七分減ラシタモノニハ是非同意シナケレバナラヌト云フ論ハ立タナ

イノニ、然ルニ之ヲ以テ唯政府ノ同意スベキ一ノ理由トセラレタ以上ハ、此七
分ト一割四分ト云フコトハ各省各款ニ立入シタル、一ノ委員會ノ方針デナク
テハナラヌ、然レニ誰ハ南本吉ノ御答ハ即チ内務省ノ所ヲ取扱ニトツタ主查

ノ御答ニ、或ハ寛ニスペキハ寛ニシ嚴ニスペキハ嚴ニスル、即チ其省ノ有様ノ如何ニ依ルト云ヘバ、少シ河野廣中君ノ御答ト抵觸シテ居ル様ニ思ハレマ

スルガ、其邊ハ如何デゴザイマス
○楠本正隆君(二百五十六番) 委員長ノ見ル所ハ大體ニ通シタコトデゴザイ
マセウ、一皆一部ノ大ニ見ル所ガアツテ多少違ヒガゴザイマス、其

事ハ已ニ御議論ニ涉ルニ依^{シテ}……

ノ答辯ト云フモノ……説明ト云フモノテ本統ニ見レバ、各部ハ其大體ノ説明
通リニ從ツテ居ナイ、大體ト一部ハ違フト云ハレマスガ、各部々々ノ方針ガ集ラ
テ大體ノ方針デ、大體ノ方針ガ各部ニ通ジナケレバ往ケナイガ、大體ト各部

ハ違ヒマスカ、是ハ少シ貴方ノ御答ガ違ヒハシナイカ、サウヂヤゴザイマセ
又カ

○井上角五郎君(七八番) サウスルト詰リ豫算案ノ大體ニ就イテ説明ト云
フモノハ、委員長一己ノ云フコトデ、各省ハ別ノ方針ヲ執テ居ルト了解シ

○楠本正隆君(二百五十六番) 委員長ノ報道シタ所……
○井上角五郎君(七八八番) 各省々々別々ナツテ居リ

○楠本正隆君(二百五十六番) ソレハ議論ニ涉リマスカラ、貴方ハ貴方ノ説
デ宜シイ

○齋藤珪次君(一百二十八番) 井上サンニハ私カラ御答致シマズ
○楠本正隆君(一百五十六番) ソレカラ序ニ皆様ニ申上グマスルガ、御尋
ガアレバ織密ニ復答ヲ致ス丈ノ用意ガゴザイマスガ、茲ニ一ツ御断リヲ致シ

テ置クベキハ、主査ガ悉ク之ヲ取纏メテ御報道ヲスルハ當然ノコトデゴザイ
マスルケレドモ、最セ内務省ハ事務ガ錯綜ヲシテ居リマスルガ故ニ、餘程分
科ノ需ノニ一分子レ開立ヲ致シタゞ、ソノダニ諸君ニ御協議ヲ致シテ量キア

利多寫ミテ十分ナル調査テ致ミマシタ。ソレ云ふ讀君ニ御協議テ致ミテ置キ、スルガ、此一款ヨリ七款マデト云フモノハ、橋本久太郎君後藤敬君ガ最モ明瞭デゴザイマス、ツレカラ八款ヨリ十五款マデハ、倉田準五郎君守野爲五郎

君、其他臨時部ハ工藤行幹君ガ最モ此事ニハ熱心セラレテ居ラレマスカラ、精シク御質問ガアルナラバ、當人ヲシテ十分ナ……

仰ヤシテ居リマスカラ、一應演壇ヲ齋藤珪次君ノ御説明ヲ拜聽致シタイト心得
マス

(齋藤珪次君演壇ニ登ル)

○齋藤珪次君(二百二十八番) 井上サンノ御質問ハ委員長答へベキデゴザ
イマスルガ、質問ノ發議中委員長ハ不在デゴザイマス、故ニ私ガ御答ヲ致シ
マスルガ、井上サンノ質問ハ大變御聽キ違ヒデアルト云フノハ、委員長ガ一
割四分ヲ減シタト云フノハ俸給諸給ト云フノデナクシテ、即チ追加豫算全體

ノ減額ガ一割四分ニ當ル、サウシテ此度ノ査定案ノ全體ガ七分丈ニ當リマス
カラ、前ノ一割四分ニ同意セラレタ政府ハ、必ズ同意スルコトデアラウト云
フノデス

○井上角五郎君(七十八番) 宜シウゴザイマス、ソレデハ私ノ聽キ違ヒデシ
ヤウ、政府委員ニ一寸伺ヒマスガ、此内務省第八款北海道本廳第三項度量衡檢
定費、此度量衡法案ノ實施ハ、明年ノ一月一日カラ度量衡法案ハ實施ニナルガ、
然ルニ過日ノ追加豫算ア府縣ノ方ハ削ラレテ北海道ノ方ハ成立シテ、一ツ削
ラレ一ツハ成立ダノニ、政府ハ即チ其追加豫算ニ満足ヲ表シテ同意セラレ
タガ、此度量衡檢定費ハ此豫算案ニハ、一ツモ削ッテゴザイマス、之ヲ削ッ
タガタメニ起ル所ノ不便ハドノ位ノ不便デアル、或ハ之ヲ一ツハ殘シ一ツハ
削ルト云フ様ナコトヲシテモ差支ナイモノデアルカト云フコトヲ、一寸政府
委員カラ伺ヒタイ

(政府委員北海道廳長官北垣國道君演壇ニ登ル)

○政府委員(北垣國道君) 今井上サンノ御尋ノ北海道費ノ中ノ度量衡ニ於キ
マシテハ、ソレガ削除サレマシテハ差支エマス(笑聲起ル)據コロナニ次第デ
アリマス

○井上角五郎君(七十八番) 本員ハ唯今ノ御説明デハ満足ハ致シマセヌ、追
加豫算ノ時一ツハ削ラレハ存セラレタノニ政府委員ハ即チ同意ヲ表セラ
レテ、此様ニ一ツハ存シ一ツハ削ッテモ差支ナイモノデアルカ、又削ラレテ以
上四箇月間ハ到底度量衡檢定費ヲ支出スル途ハナイカラ、此四箇月間ハ如何
ニシテ堪ヘラレルカ、追加豫算ニ同意ヲ表セラレタカト云フコトヲ聽キタイ、
若シ追加豫算デ削ラレテ四箇月間平氣デアルト云フナラバ、來年一月一日カ
ラ三月三十一日マデハ削ラレテモ間ニ合フト云フナラバ、本員ハ勿論此豫算
委員ガ削ラタガ宜シウゴザイマス至當デアッタガ、唯ドウカ残シテ貰ハナケレ
バナラヌト云フハ一期以來政府委員ノ云フ言葉デアグテ、原案贊成ハ政府委
員ノ職務デアルカラ、アレ丈ノ答辯デハ満足ガ出來ナイカラ、ドウカ再應削
トヲ希望致シマス

(政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)

○政府委員(渡邊千秋君) 唯今井上君カラノ御尋ガアリマシタガ御答ヲ致シ
マス、一體此追加豫算ニ於キマシテ、本院ニ於キマシテ北海道ノ方ハ存立シ、
府縣ノ方ハ廢セラレマシテ、之ニ就イテハ實際ハ隨分甚ダ憂フル所ナキニシ
モアラヌ譯ニアリマスルガ、一體北海道ノ所ハ満場諸君ノ御承知ノ通り、
今ヤ拓殖ノ事業ハ振興シツ、アル所デアリマスカラ、何分ニモ之ヲ削除セラ
レマシテハ、甚ダ此度量衡ノ検定ヲ二十六六年ノ一月カラ施行シマスルニ差支

ヘマスル積リデアリマス、然ルニ是ハ幸ニ存立シマシタガ、府縣ノ方ニナリ
マシテハ事同ジクシテ其實ガ違フ様デ甚ダ困リマスルガ、是丈ハ如何様ニモ
經常府縣ノ費用ヲ以テ支辨ヲ二十五年度、即チ二十六年度以後ニ於テハ、ナカクサウ支
辨ヲ先づ致ス積リデアリマスガ、二十六年度、即チ二十六年度ノ總豫算ニ掲ゲテアリ
マス所ノ度量衡費ニ至ツテハ、北海道及府縣トモ全クアノ通りニ協賛セラレ
コトヲ希望致シマス

○井上角五郎君(七十八番) 尚ホ伺ヒマス、唯今ノ御方ノ御答ノ中ニ一月カラ
三月迄ハ何トカ府縣ノ經常ノ費用ヲ以テ支ヘルト云フコトデアリマスガ、
會計法ハ款項ノ流用ヲ禁ズルコトハ御存シダラウト思ヒマス、經常費ハ如何
ナル經常費デモドノ頂ドノ款ニ剩リガアツテモ、度量衡ノ検定費ニ流用ヲ許サ
ヌノハ明カデアリマス、果シテ然ラバ經常費ヲ以テ間ニ合セルト云フ、經常
費ハドンナ經常費デアルカ、會計法ニハ款項ノ流用ヲ許サスト云フコトヲ御
守リニナル以上ハ、ドンナ經常費ヲ以テ間ニ合セルカ、ソレヲ伺イタイ
○政府委員(渡邊千秋君) 宜シイ、是ハ會計法ノ許ス限リノ範圍ニ於テ俸給
ハ即チ府縣ノ俸給諸給ノ定額内ニ於テ使用スル積リ、廳費雜給亦同ジ、ソレ
丈ノコト(笑聲起ル)

○太田實君(七十四番) 唯今井上君ノ御尋ノ二十五年度ノ追加豫算ニ就イ
テ、私モ度量衡ノ事ニ就イテ此豫算委員ノ主査ノ御方ナリ、又其他唯今受持
ガアルト仰シタカラ、誰方カラデモ宜シウゴザリマスガ、一體度量衡ノ錯雜ニ
シテ是ガ改良ヲ要スルコトハ、最早實業社會ニ於テ誰モ之ヲ憂ヘテ居ルコト

申ス迄モナイ、殊ニ此改良ヲ要スルト云フコトハ、隨分萬國「メートル」會議
ニ關係ヲ持ツテ居リマスカラ、一日モ早ク其施行ヲ見タイト一般ニ希望シテ
居ルコトデアル、而シテ隨分今度ノ改良ハ是迄ノ面目ヲ改メ、原器ノ取扱方
デ、是ハ即チ前回ニ於テ…來年カラ施行スルコトニナツテ居ルノハ私ガ今
其他多ク技術ヲ應用スルコトデアリマスカラ、餘程鄭重ニ鄭重ヲ加ヘテ(單
簡ニヤリ給ヘト呼ブ者アリ)然ルニ輕々ニ之ヲ削ラタト云フコトニ就イテハ、
定メシ此ノ事ニ就イテ十分ナル調査ヲシタシデアリマセウカラシテ、ドウゾ
誰方デモ宜シウゴザリマスカラ、此削ラタ主意ヲ十分説明アランコトヲ望ミマ
ス

○倉田準五郎君(百八十九番) 本員カラ御答ヲ致シマス

(倉田準五郎君演壇ニ登ル)

○全院委員長(鈴木重遠君) 宜シイコチラヘ

○倉田準五郎君(百八十九番) 本員ハ豫算委員會ノ第二科ヲ受持シタ者デゴ
ザリマシテ、先刻主査ヨリ申述ベラレテアリマス通り、唯今太田君ノ御尋ノ度
量衡檢定費ノ件ヲ、專ラ私ト守野君トガ擔當ヲ致シタコトデゴザリマスカラ、
主査ニ代ヅテ御答ヲ致シマス、此度量衡檢定ノ事ニ就イテハ本年ノ追加豫算
ノ場合ニ於テモ太田君ハ大變御心配デアツ、處ガ唯今ノ様ナ御尋ガ又此席
デ出マシタガ、本員等ノ追加豫算ナリ明年ノ豫算ナリニ削除シタコトデゴザリマスカラ、
ハ、素ヨリ此度量衡檢定ノ極ク必要ナコトハ能ク承知シテ居リマス、居マス
ケレドモ總テ事柄ノ出來タニ附イテ、ソレガ、タメニ、又人ヲ要シ技手ヲ要シ廳
費ヲ要スルト云フト云フコトニナタナラバ、近來日進ノ世ノ中ア事業ハ益
擴張ヲシタナラバ、其度毎ニ費用ヲ増サナケレバナラヌガ、ソシナ譯ノモノ

ジヤナイ、是等ハ事務ハ増シタケレドモ、他ニ又法律ノ變遷デ減シタ事務ガアルカラシテ、此位ナ事柄ハ大切アルケレドモガ、僅カ一人トカ一人トカ役人ヲ要セヌト云フコトハ、府縣ノ事務ヲ総合シテモ宜シイト云フ精神デ、削除ヲシタ譯デアリマス

○太田實君(七十四番) サウシマスルト云フト 詰リ此事柄ハ唯府縣ノ費用ヲドウカ流用シタラ、其位ノ事ハ出來ヤウト云フ 譯デアリマスカ

○倉田準五郎君(百八十九番) 左様

○太田實君(七十四番) サウスルト凡ソ度量衡ヲ改良スル件トカ、或ハ原器ト云フ 様ナ物ニ就イテハ御調ニナツタカ、恐ラク其物ヲ御覽ニナツタ、ドウカ其位ノコトハ何ンデモナイモノト思召シテ削ル位ナラバ、定メシ御覽ニナツタラウガ……

○倉田準五郎君(百八十九番) 御答致シマス、素ヨリ法律第三號デアリマシタカアレハ見マシタ、見マシタ所ガ元來此我々ガ豫算ヲ調ベテ見マスルト、確カ抜手ヲ二名位府縣ニ要ルコト、思フ、事柄ハ大切デアルケレドモ其位ノ人ガアレバ出來ルコトデアル、十五圓ノ者トカ二十圓ノ者トカ二人合セテ一箇月三十五圓位ノ俸給ハドレカラデモ融通ガ付クノデアル、事柄ハ極ク大切デアル、太田君杯ニ比べレバアンナ事ニハ私ハ少シ素人カ知リマセヌケレドモ、大切ダト云フコトハ知ツテ居リマス、ケレドモ豫算ヲ調ベル二人員

デ……何程要ルカト調ベタラ、今一寸三十五圓位外ハ要リマセヌ一箇月ニ

……ソレ丈ハ平日ノ費用デ出來マスト私ハ考ヘマス、處ガ追加豫算ハ斯様ナ結果ニナツテ……本案ヲ我々ガ查定スル時ニハ追加豫算ハドウナルカ知レマセヌガ、追加豫算ガ斯様ナ結果ニナツテ見レバ、益本員等ガ之ヲ削クノハ適當ナコトシャト思フ、何ゼト云フニ總テ費用ハ切迫シテ削ラレルト融通ノ付カヌモノデ、本年度ノ法律デ來年ノ一月二月三月ノ費用ヲ唯今議シテ削除シテハ、隨分府縣ニハ差支ヲ生ズル所ガアラウ、ワレデ大藏大臣ハ進シテ同意

ヲ表セラレテ居ル——政府ヲ代表シテ同意ヲ表シテ居ル、サウシテ見レバ來年ノ四月以後ノ事ヲ今カラ緑合セテ置クコトハ決シテ出來ナイコトハナイト思フガ、併ナガラソレニ就イテ一言御参考迄ニ申上ゲテ置キマス、今ノ通り大體ハソレデ宜イ、俸給ハ本年度ノ如クニシテ削減ヲシナケレバナラヌ、素ヨリ度量衡検定ニ關スル俸給ハ、丸デ削除スル積リデアツタ所ガ、來年ノ俸給ト申スモノハ今諸君ノ御聽ノ通ノ標準ニ依ツテ一般ニ削減シタノデアル、府縣デ一例ヲ舉ゲルト判任官ガ現在ハ平均二十五圓デアル、一箇月二十五圓ニ積算シテアル、今度ノ標準ニ依ツテ平均二十一圓ニナツテ居ル、大變削減ヲシテ居ル、然ル處ニ新事業ガ増シタナラバ少シ差支ガアラウカラ、其點ヲ以テ二十六年ノ豫算ニ於テハ、度量衡検定費ノ中ニ度量衡検定費ハ削除ヲシタケレドモガ、其内ノ俸給丈ハ其半額ヲ通常ノ判任官ノ俸給ノ内ニ、北海道本廳ナリ府縣等ニモ組込シテアル譯デアリマス、御参考迄ニ申シテ置キマス

○牧朴眞君(二百三十九番) 是ハ誰方デモ宜シウゴザリマスガ御説明ヲ願ヒタイ、私ハ此内務省ノ部ノ第六款警視廳ノ部ニ於テ質問ヲ致シマス、先刻楠本君ノ言ハレマシタヤウニ、委員會ニ於テハ豫算調査ノ方針ト云フモノヲ立て、其方針ニ依ツテ計算シタノデアルト云フコトヲ言ハレマシタ、ソレノ方針ニ依ツテ見マスレバ警視總監ハ三千圓ト改メ、又警視ハ八百圓消防司令長官千圓典獄ハ八百圓ト斯ノ如クシテアリマスガ、之ニ依ツテ計算ヲ致シマシテ

モ、何分材料ガゴザリマセヌカラ能ク調ベモ致シマセヌガ、ザット計算致シマスト六萬千二百二十圓ノ減額モ計算ガ一寸出合ヒマセヌ、就キマシテハドウ云フ方法ドウ云フ目安ニ依ツテ、斯ウ云フ範圍ニ依ツテ何ハ何圓何ハ何圓ト致シタ云フコトヲ御面倒デゴザリマセウガ、キツチリ計算ノ合フ様ニ此項

○橋本久太郎君(百六十一番) 唯今ノ御尋ニ對シテ私ガ御答ヲ申シマス
(演壇ニ演壇ニト呼ブ者アリ)

○橋本久太郎君(百六十一番) 唯今ノ御尋ノ此警視廳ノ即チ第六款ノ警視廳

ノ部ニ於キマシテデスカ、此減額高ハ八萬百八十七圓五十錢三厘ト云フコトニ成ツテ居リマスガ、神鞭君ノ計算ニ依ルト俸給ノ方ノ査定ノ方針ニ從ツテ積

算シタ所ガ、是丈ニハナラヌヤウデアルト云フ御疑デアリマスガ、是ハ御尤モデス唯獨リ俸給ノ部ニベカリ依ツテ致シタノデハアリマセヌ、警視廳ノ部ニ

於キマシテハ俸給及諸給、ソレハ唯今大體ハ御自分モ御承知ノ通ノ目安ニ依ツテ査定ノ方針ニ從ツテ、悉ク積算シタ結果デゴザリマスガ、其外ニ夫ノ東京府ノ外國人居留地取締費ノ中ノ巡査……

○牧朴眞君(二百三十九番) 私ハ俸給諸給丈ヲ聽キタイ、ソレガ計算ガ出合ヒマセヌ

○橋本久太郎君(百六十一番) 計算ハ其通りデアリマス、俸給諸給ノ分ハ緻密ニ計算ヲ致シマシタ、警視總監ハ三千圓、ソレカラ警視ガ七百圓カラ千五百圓迄ノ間平均ヲ取ツテ八百圓、消防司令長其以下ハ皆方針ノ通ノ計算ニ依ツテ

サウシテ人員ニ掛ケタシテ、唯今ソノ生憎書類ノ私ノ調ベタモノヲ悉ク持テ居リマセヌガ、緻密ニ計算致シテゴザリマスカラ尙ホ御必要デゴザリマスナラバ、私ノ部ニ置イテゴザリマスガ、計算ハ責任ヲ負フテ十分合フヤウニシテアリマス

○牧朴眞君(二百三十九番) サウデス總テ官制ニ依ツテ致シマシタ

○加藤勝彌君(百二十二番) 第十一款ノ六項外國人居留地取締及營繕費、是ハ今始テ顯レタモノデナクテ、年々アリマシタケレドモ忘レマシタカラ伺ヒ

マスガ、此外國人居留地取締ノ經常費ト營繕費トノ其區別、ソレカラ此十二三萬圓ノ大金ヲ毎年外國人居留地取締ニ費スガ、ソレニ對スル收入ハ如何程

アルカ、其收入ハ問題外ニナルガ、關係シテ居リマスカラ念ノタメニ伺ヒマス

○橋本久太郎君(百六十一番) サウデス總テ官制ニ依ツテ致シマシタ

○加藤勝彌君(百二十二番) 第十一款ノ六項其外國人ノ取締ニ關スル費用ト營繕ニ關スル費用トノ内譯、且ツ之ニ對シテ外國人ヨリ收入スル所ノ金額

ハ何程、收入ノ方ニハ今關係アリマセヌガ附帶シテ居リマスカラ併セテ御答辯ヲ煩ハス
(政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)
○政府委員(渡邊千秋君) 唯今百二十二番ノ質問ノ要旨ハ、低イ聲デ聽取レ
タイ、私ハ此内務省ノ部ノ第六款警視廳ノ部ニ於テ質問ヲ致シマス、先刻楠本君ノ言ハレマシタヤウニ、委員會ニ於テハ豫算調査ノ方針ト云フモノヲ立て、其方針ニ依ツテ計算シタノデアルト云フコトヲ言ハレマシタ、ソレノ方針ニ依ツテ見マスカラ、今一應大キイ聲デ述ベ戴キタイ
○加藤勝彌君(百二十二番) 第十一款ノ六項其外國人ノ取締ニ關スル費用ト營繕ニ關スル費用トノ内譯、且ツ之ニ對シテ外國人ヨリ收入スル所ノ金額ハ何程、收入ノ方ニハ今關係アリマセヌガ附帶シテ居リマスカラ併セテ御答辯ヲ煩ハス

(政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)

(政府委員北海道廳長官北垣國道君演壇ニ登ル)

- 政府委員(渡邊千秋君) 唯今百二十二番ノ御尋ノ第十一款六項、外國人居留地取締及營繕費ニ就イテノ收入ト云フハ何ノ收入カ、其收入ト云フハドノ點ノ御積リデスカ
- 加藤勝彌君(百二十二番) 外國人ニ地所ヲ貸スカラ、其收入ガアルカドウカ御取調ヲ願ヒタク
- 政府委員(渡邊千秋君) 収入ノ事ハ十一款ノ六項ニハアリマセヌ
- 加藤勝彌君(百二十二番) 固ヨリ六項ニハアリマセヌカラ、御斷リシテ聽イタノデス
- 政府委員(渡邊千秋君) ソレハ取調ベテ御答致シマス
- 加藤勝彌君(百二十二番) ソレデハ取締ノ費用ト營繕ノ費用トノ區別ハ如何デスカ
- 政府委員(渡邊千秋君) 取締ノ費用ト何デスカ
- 加藤勝彌君(百二十二番) 取締費用ト營繕費用トノ内譯デス
- (政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)
- 曾我部道夫君(六十三番) 其内譯ナラバ、各自明細表ガ茲ニアリマスカラ御目ニ懸ケマス
- 曾我部道夫君(六十三番) 六十三番
- 委員長(鈴木重遠君) 六十三番
- 曾我部道夫君(六十三番) 私ハ政府委員ニ一寸伺ッテ置キタイコトガゴザリマス、第一款ノ札幌農學校、之ヲ一ツ伺ヒタイノハ此札幌農學校ア從來卒業シタ生徒、是ハ幾人今日マテアグテ、サウシテ其生徒ハ北海道ノ拓殖事業ニ從事シテ居ルヤ、又ハ其生徒ハ何レヘカ參ッテ居ルカスウ云フノデス、ソレカラ又第二ニハ此農學校ト云フモノハ、北海道範圍内ノ農學校ニシテ日本ノ農業ト云フモノヲ目的トスルモノデアルヤ否ヤ、全ク北海道全道丈ニ限ラレタ農學校ノ目的デアルカ、日本國ノ農學校ト云フ目的デアルカト云フ、此問題ハ初メ申シタノハ此學校デ是迄卒業致シタ者ハ、矢張皆北海道ニ居ラレタイ此二點丈御面倒デアルガ、御答ヲ願ヒタク
- 政府委員(北垣國道君) 一寸今ノ御尋ニ附イテ書類ガアリマスカラ、調べテ其上デ細カニ御答ヲ致シマス
- 全院委員長(鈴木重遠君) 六十三番唯今政府委員ガ書類ヲ一階ニ置イテアルカラ、持テ來テ御答致スサウデス
- 曾我部道夫君(六十三番) 宜シ
- (政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)
- 政府委員(渡邊千秋君) 唯今百二十二番ノ御尋デアリマシタカ、外國人ヨリ收入ガアルヤ否ヤト云フ點ヲ調べテ見マシタガ、收入ハアリマセヌ
- 曾我部道夫君(六十三番) 私ノ質問ハ直ニ承ラヌデモ、先キヘ運ブ中ニ聽キサヘスレバ宜シイ、依シテ質問ノ段々運ブヤウニ希望致シマス
- 金井貢君(百四十四番) 私ハ此質問ノ速ニ行クヤウニ各主查ニ於テ増減シタル所ヲ御演説下スケテ、尙ホ疑シイ所ヲ質問シタゞ宜カラウト思ヒマス、大抵記録ア承知シテ居リマスケレドモ願クハ増減ノ理由ヲ御演説下スケテ、其ヲ質問致シタク

○政府委員(北垣國道君) 概略ハ今御尋ノ是迄卒業シマシテ者ハ、實習所謂傳習生ノ方ハ悉ク北海道ア從事ヲシテ居リマス、又本科卒業ノ者ハ或ハ府縣ニ出テ居ル者モアリマス、多ク此中學校或ハ農學校尋常師範學校ノ教員ニナック者ガ多イト思ヒマス、是ハ多數ノ生徒ニアリマスカラ、皆北海道ニ束縛スルコトハ出來マセヌデ、ドチラニ參リマシテモ其學ンダ所ノ力ヲ以テ、十分盡スコトヲ致シマスレバ宜シカラウト云フヤウナ次第アリマス、概略摘シテ申シマスレバ、斯ノ如クデアリマス、併シ細カナコトハ御聽ニナリマスレバ尙ホ書面ヲ以テ御答シマス

○立入奇一君(二百十番) 一寸私モ一箇條御尋致シマスガ、第十款ノ北海道集治監ニ就イテ伺ヒタイガ、元來此集治監ニ對シマシテ今日私ノ思フニ、全國所謂各府縣ノ監獄ハ段々此囚徒が減ル傾キガアル、世ノ中ガ惡クナイカラ然ルニ集治監ノ方ハ段々囚徒ガ殖エテ、所謂新築ヲセヌナラヌト云フコトガ出テ居リマスガ、是ハドウ云フ原因カラ重罪犯ガ多クテスウ云フ傾キガアリマセウカ、是迄各府縣ニ於テ囚徒ヲ送ル手續ガ行カヌノガ、段々手續ガ運シテ來タニ附イテ北海道集治監ノ囚徒ガ殖エル今日ノ場合ニナシタノデゴザイマセウカ、尙ホ此集治監ヲ所謂放免ニナリマシタ以上ハ、或ハ北海道ニ住居ヲ致シマス傾キニナシテ居ルカ、其邊モ分ッテ居レバ一應御答辯ヲ煩シタイ

○政府委員(北垣國道君) 唯今ノ御尋ハ少シ聽取り兼ネマシタカラモウ一段々殖エテ遂ニ新築ヲ増築セシナラヌト云フコトニナリマシタノハ、是迄府縣デ囚徒ヲ送リマス手續ガ行居カナンダ故ニ少ナカシタノガ、今日ハ段々事務ガ運シダカラ、サウ云フ原因カラ集治監ニ集マルノデアルカ、其他ニ理由ガアツテ府縣ハ減リ集治監ハ殖エルカト云フ理由アリマセウカ、今一ツハ放免ニナシタ囚徒ハ北海道ニ住居ヲ致シマスカ

○政府委員(北垣國道君) 集治監ノ囚徒ハ各府縣カラ送リマス者デアリマスカラ、是ハ其北海道デ生レル者デアリマセヌカラ、ドウ云フ譯デ年々殖エテ來マスカ、是ハ府縣ノ囚徒ノ殖エマス結果デアリマスカラ、北海道デ殖エルノデアリマセヌ、放免ノ者ノ前途ハ甚ダ心配シテ居リマスケレドモ、或ハ保護會トカ何トカ云フモノ、設ケモマダアリマセヌ、地方監獄ニ於キマシテハ、僅ニ大谷本願寺ガ丁度保護會同様ノモノヲ設ケテ五十人バカリノ放免ノ囚徒ヲ世話シテ居ル、其他ニ方法ハアリマセヌ

○長谷川泰君(四十二番) 一寸此札幌農學校ノ事ニ就キマシテ政府委員ニ御

尋致シマス。本員ノ政府委員ニ御尋申シタイ要點ハ、此札幌農學校デ從來卒業致シタル生徒ノ多數ハ、北海道若クハ帝國ノ本邦内ニ於テ農事等ニ更ニ從事致シマセヌヤウデアリマス、或ハ又農學校ノ教授ナドニ從事シテ居リマスハ見受ケヌ様デゴザイマスガ、先ヅ多數ハ新聞記者ニアラザレバ師範學校カ若クハ府縣立中學校ノ教官ニナツテ居ル者ガ多イヤウニ思ハレマス、左スレバ其實農學校デアリマスケレドモ、卒業致シタル生徒ハ更ニ政府ノ期スル目的ヲ達シマセヌ者デ、殊ニ北海道ニ於キマシテハ農事ノ監督或ハ改良其外ニ從事致シマセヌヤウニ本員ハ記憶致シテ居リマスルデゴザイマス、左様致シマスルト果シテ札幌農學校ナルモノハ先ヅ第一ニ北海道ノ農事改良其他ノ用ヲナスモノデハナイカ、本員等ノ思フニハ用ヲナサヌヤウニ思ヒマスガ、是ハ本員等ハ疑ヲ懷イテ居リマスルデアリマス果シテ北海道ニ於テ農事ニ從事致シテ居リマスカ之ヲ先ヅ第一ニ御尋シマス、モウ一ツハ確カ一昨年頃カト思ヒマスガ、政府ハ勅令ノ第何號カヲ以チマシテ札幌農學校ハ屯田兵ノ士官養成所ニ半分ハシタヤウニ記憶致シテ居リマスガ左様致シマスルト表面ハ農學校ニシテ北海道ノ農事ヲ改良スルトカ云フ名義デアリマスケレドモ、其内實ヲ探リマスルト云フト詰リ北海道廳ノ陸軍士官學校ト云フヤウナモノデアルヤウニ承知ヲ致シマスルデゴザイマスガ、左様致シマスルト農學校ト所謂名實相叶ヒマセヌヤウニ承知ヲ致シマスルガ、如何ナル譯デ斯様ナちやんばんノ事ヲナサレマスルデアリマセウカ、若シ北海道ノ屯田兵ヲ根カラ養成シナケレバナラヌ必要ガアルナラ、士官學校ナリ教導團カラシテ然ルベキ者ヲ派出セシメテ宜シカラウカト疑クテ居リマスルガ、若シ北海道ニ特ニ屯田兵士官學校ヲ置ク必要ガアリマスナレバ、北海道屯田兵士官學校ナルモノヲ設ケアルト云フ名義ノ下ニ士官學校トスル必要ガアルト云フ勅令ヲ發セラレテ見ルト、甚ダほんとんシテ居リマスルヤウニ考ヘマスガ、其邊ニ就イテハ如何ノ譯デアリマスカ御答アランコトヲ望ミマスルデアリマス。

〔政府委員北海道廳長官北垣國道君演壇ニ登ル〕

○政府委員(北垣國道君) 札幌農學校ノ事ハ、丁度先刻ノ六十四番デゴザンシタカノ御尋ノ處ト、唯今四十三番ノ御尋ト能ク似タヤウナ御尋デアリマスルガ、此卒業生ノ成績ニ就キマシテハ細カニ調べタモノガアリマス、ケレドモ唯今此所ニ其書類ヲ持チマセヌカラ、細カニ御聽取ニナリマスルナラバ、其書面ヲ以テ御答ヲシタ伊思ヒマス、ソレカラ又士官學校ノ代表ヲシテ居ルト云フヤウニ御尋ガアリマシタガ、是ハシテ居リマセヌデアリマス、ソレ丈ニ依リマスト、屯田ノ養兵ヲシナイト云フコトガアリマスガ、サウルト云フヤウニ御尋ガアリマシタガ、是ハシテ居リマセウカ(豫算委員ガ質問シテハ困リマスゼト呼ブ者アリ)

○政府委員(北垣國道君) 取消ニハナツテ居リマセヌ、併シ實際養成シテ居リマセヌ

○加藤六藏君(百九十二番) 私ハ北海道ノ監獄ノ囚徒ノ事ニ就イテ御問ヲシタイ、往々聞ク所ニ依リマスト云フト北海道ノ各集治監ニ於テ囚徒ガ逃グル、買ガ質問シテハ困リマスゼト呼ブ者アリ

○政府委員(北垣國道君) 取消ニハナツテ居リマセヌ、併シ實際養成シテ居リマセヌ

○加藤六藏君(百九十二番) 私ノ聽キマスノハ何人ト云フ少シモ違ハヌ數ヲ聽クノデナクシテ、十五人トカ二十人位トカ云フヤウナ大凡ノ數デ宜シイデアリマスカラ、此二三年ノガ御覺ガアルナラバ承リタイ

○政府委員(北垣國道君) 記憶シテ居リマセヌ、御入用ナレバ精シク調べテ御答スルヤウニ致シマス

○加藤六藏君(百九十二番) ソレナラバドウゾ……

○全院委員長(鈴木重遠君) 内務省所管ノ分ハ格別モウ御質問カゴザイマセヌナラバ、次ノ大藏省ニ移リマス

○太田實君(七十四番) 其前ニ一寸私ハ十二款第九項小笠原島ノ勸業費ト云フ、此勸業費ハ小笠原島ノ中デ最モ多額ヲ占メテ居ルガ、此島ノ勸業ノ事ニ就イテハ、相應ニ金モ費シタガ無駄ニナクタコトモアル、此一體勸業費ハドウ云フ大凡ノ事業ニ向シテドウ云フ方法デ其勸業ノ道ヲ施スノカ、極ク大略デ宜シウゴザイマスカラ、例ヘバ蜂蜜ヲドウスルトカスウスルトカ云フ事柄支テモ宜シウゴザイマスカラ、大略ノ事ガ若シ御分リニナツテ居リマスレバ一應伺ヒタイ

〔政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル〕

○政府委員(渡邊千秋君) 小笠原島ノ産業ノ事ニ就イテ御尋デアリマシタガ、別ニ小笠原ノ處ニ著シク定メテ御話スル様ナ話デアリマセヌガ、先づ漁業ハ勿論主タル事、農業デハ甘諸山藍玉蜀黍杯ガ年々著シク増シマスル有様デアリマシテ、其大略ヲ舉ゲテ御話レバ、二十四年度ハ甘諸ガ三萬貫許リ、山藍ガ七十萬貫許リ玉蜀黍ガ二百石許リ、是ガ先づ重要ノ物産デアリマス、今日小笠原島ノ産業ハ先ツ年々進ムトモ退クヤウナコトハナイ様ナ有様デアリマス

○大島信君(六十九番) 是ハ主査ノ方ニ御聽キ申シタ方ガ相當ト思ヒマスガ、此内務省所管ノ第十一款第十三款第十四款デアリマスガ、各款トモニソレ程多額ナ金デハアリマセヌガ、然ル處此雜給ト廳費ニ限テ皆削減ヲ加ヘテアリ様ニ見エマスガ、是ハドウ云フ所ヲ標準トシテ之ヲ修正シタノデアリマスカ、之ヲ一應聽イテ置キタイト思ヒマス

〔倉田準五郎君演壇ニ登ル〕

○倉田準五郎君(百八十九番) 唯今ノ六十九番ノ御尋デゴザイマシタガ、私ハ少シ今ノハ聽取り兼ネマシタガ、雜給ト廳費ニ限リテ削減シタノハ、ドウカト云フノデアリマスカ

○大島信君(六十九番) サウシテ何ヲ標準トシテ削減シタカト云フノデアリマス

○倉田準五郎君(百八十九番) 大島信君(六十九番) サウシテ何ヲ標準トシテ削減シタカト云フノデアリマス

○倉田準五郎君(百八十九番) 十二款以下十五款迄デス

○倉田準五郎君(百八十七番) 此廳費カラ先ツ御答致シマスガ、此廳費ハ豫算委員會ノ速記録デ御覽デゴザイマシタラウガ、一般ニ府縣ノ成ルベク權衡ヲ得ル様ニト云フノデ標準ヲ擇ヘマシタ、ソレ等ニ依シテ廳費ハ減額ヲ算出シタノデアル、處ガ元來此標準ト云フモノハ眞ノ標準デ、場合ニ依シテ用ヒ惡イ所モアルカラ不適當ナ場合ハ、其主務科デ相當ニ減額シテサウシテ總會ニ掛ケタ譯デアリマス、雜給ハ是ハ隨分込入シテ居リマスガ、重ナル所ハ第十一款ノ府縣ノ分デ雜給ガ大變減ジテ居リマス、此重ナル減ジト申シマスモノハ、府縣知事ノ交際費ト云フモノ、或ル縣へ削除シ或ル縣ハ多少ノ減額ヲ加ヘタノデ、ソレデ府縣ノ内ノ雜給、其内ノ第一目ノ給與ト云フ内ノ府縣知事ノ交際費ガ一萬八千三百圓原案ニアルノデアル、處ガ標準ハ御覽ノ通ニ交際費ト云フモノハ、或ル處ハ存シ或ル縣へ削除スルト云フコトデアリマスカ

ラシテ、是迄ハ東京府知事初メ三府四十三縣ノ知事ニ悉ク交際費ガアツテ、多イモノハ千六百圓少ナイモノガ二百四十圓デ、總額一萬八千三百圓デアツタモノヲ、豫算會ニ於テハ三府ト五港デゴザイマスガ、函館ヲ除イテ四港即ち七府縣知事丈交際費ヲ給スルト云フコトニ決定致シマシタ、其七府縣知事ハ何程現在給シテアルカト云フト八千圓ニナル、其内ニ一千六百圓モアリ千二百圓モアリ六百圓モアリマスガ總額ガ八千圓アル、ソレヲ二割減ジテ六千四百圓ヲ給スルコトニシテ、總額即チ一萬八千三百圓ノ中デ六千四百圓ニ減ジテアルノデ之ガ雜給ニ減額ヲシタ譯デ其外ニモ減額ガゴザイマスケレドモ、減ジタノハ、此十一款ノ雜給が減ジタカラ其比例ヲ以テ減ジタト云フニ過ギメノデアリマスカ

○倉田準五郎君(百八十九番) 大要ハ分リマシタガ、要スルニ十二款以下ノ雜給ヲ減ジタノハ、此十一款ノ雜給が減ジタカラ其比例ヲ以テ減ジタト云フニ過ギメノデアリマスカ

○倉田準五郎君(百八十九番) 第十二款ノ雜給デ、減ジマシタ、重ナルモノハ十二款ハ僅カデアリマスガ、雇人料之ヲ一割減ジマシタノデ……

○大島信君(六十九番) ワレヲ聽クノデハナイ、十一款以下十五款マデ雜給ヲ修正シタノハ、要スルニ十一款ノ雜給ヲ修正シタカラ比例シテ、之ヲ減ジタト云フニ過ギ

○大島信君(六十九番) 宜シウゴザイマス

○朝倉親爲君(九番) 最早大藏省ニ移リマシタカ

〔質問終結ト呼ブ者アリ〕

○委員長(鈴木重遠君) 未ダデアリマス、内務省ハ御質問ノ御方ハアリマセスカ——ソレデハナイ様デスカラ、大藏省ニ移リマス

○牧朴眞君(二百三十九番) 私ハ豫算委員ニ質問ヲ致シタイト思ヒマス、誠ニ御面倒デゴザイマスケレドモ、先刻警視廳ニ就キマシテ俸給諸給ノ事ヲ質問致シマシタガ、唯今樞密院各項ノ高ニ依シテ計算ヲ致シテ見マスレバ、豫算定方針ノ所謂議長二千五百圓副議長二千圓顧問官千五百圓書記官長二千五百圓書記官八百圓乃至千八百圓トアル、此割合ニ依シテ現行ノ官制ノ定員ニ依シテ計算致シマシタラバ決シテ合ヒマセヌ、唯今樞密顧問官ハ何人ガ定員デアルカト云フト二十五人アル、二十五人ニ千五百圓ヲ掛ケマスレバ即チ三千五百圓デアル、此豫算委員ノ修正ハ三萬七千五百圓デアル、議長ハ二千五百圓副議長ガ二千圓其他書記官ハ千二百圓ノ例ニ依テ計算致シマスレバ、五萬圓以上ニ當リマスル、定員上ニ依シテ計算ヲスレバ是ハ當リマセヌ、内務省ノ査定ノ方針ト此大藏省ノ査定ノ方針ト云フモノハ、全ク違ヒマスモノデゴザイマセウカ、或ハ内務省警視廳杯三於テハ官制上ノ定員ニ依シテ計算ヲシ、此樞密院ニ至テハ官制上ニ拘ラズ更ニ俸給ヲ改メルト云フ目的ヲ以テ此減削ヲ加ヘタモノデゴザイマセウカ、此邊ガ一寸分リ兼ネル、從シテ其他樞密院ノミナラズ、會計検査院ノ事行政裁判所ノ事竝ニ内國稅徵收費ノ俸給及諸給、其上内閣ノ第一項俸給及諸給ノ事、是ニ至ラテハ材料ガゴザイマセヌカラ計算モ出來マセヌガ此樞密院ノ事ヲ御説明下サルト、同時ニ第四款内閣ノ第一項第八款ノ第一項第十二款ノ第一項ハ、ドウ云フ計算ニ依シテ減額ヲ致シタト云フコトノ御説明ヲ仰ギタク、序ニ最ウ一つアリマス、第十一款ノ第七項傭外國人ノ諸給ト云フモノハ、要求額ノ處デハ二千六百三十圓ト云フモノガアル、是ハ全ク削除シテアリマスガ、其削除サレマシタ理由ヲ併セテ御説明ヲ願ヒタイ

〔中野武營君演壇ニ登ル〕

○中野武營君(二百五十九番) 本員ハ豫算委員デ、此大藏省所管ノ部ノ主查デゴザリマシタカラ、唯今ノ御尋ニ就イテ御答申上げマス、唯今ノ御問ハ重ニ樞密院ノ事ニ就イテ委シク説明ヲ要スル様ニゴザリマス、此説明ヲ致シニマスルニ就イテ前ニ申上げテ置ク事柄ハ諸君モ御承知デゴザリマセウ、豫算會ノ方針ヲ定メテゴザリマス、其方針中ニ此官吏ノ定員ト云フモノハ一番極度ヲ定メテアルモノデアル、故ニ其省ノ事務ノ上ニ就イテ緩急ヲ見計サテ相當ニ節減スルコト、云フノガアル、ソレ故ニ現在ノ官制デハ二十五人トアッテ見テモ其實二十人シカ置カナイ所モアル、獨リ樞密院ニ限ラズ何所ノ官省ニモ——是丈ヲ一應前置ニ申シテ置キマス、而シテ樞密院ノ方ハドウデアルカト申シマスト、現在ノ顧問官ト云フ者ハ十五人カゴザリマス、ソレカラ書記官ガ定員五人ト云フコトニナシテ居ル、ソレヲ唯今ノ方針ニ基イテドウモ考デアル、斯様ナ先ツ方針上ニ基イテ人員ノ上ニ見込ヲ立テ標準ヲ立て、而シテソレニ豫算方針ニ定メテアル所ノ目安ノ俸給ト云フモノヲ持シテ行

テ見タ、之ガタメニ即チ此査定案ニアル所ノ節減ヲ生シタノデゴザイマス、ソレカラ其他内閣ソレカラ會計検査院行政裁判所是等ノ如キモ、唯今申シタノ通リナ目安ヲ立テマシテ調査ヲ致シタノデゴザイマス、一々申セバ今ノ通ノ説明デアルノデゴザイマス、尙ホ委シク申シマセウカ、私ハ大體此位ナコトヲ申シタラ御分リガアラウト思フ、若シ又一々御聽ニナレバ細カク調ヲ致シテ居リマスルカラ、ソレカラマ一ツ要點ガアル、此稅關ノ所デゴザリマスル、備外國人ノ俸給ト云フモノヲ削減シタノハ、ドウ云フ譯カト云フ御尋デアリマス、是ハ來年ニナツテ是迄備フテ居リマスル外國人ニ暇ヲ出シマシテ、新ニ月額三百圓ノ給料ヲ宛ガウ外國人ヲ備入レルト云フ政府ノ要求デアル、即チ豫算外國庫ノ負擔ニ屬スル要求ト云フ書類ノ中ニソレガ出テ居ルノデゴザリマス、然ルニ段々調査ヲ致シタ所ガ、稅關ニ於テ是非外國人ヲ備フテナレバ、其事務ガ扱ヒ得ラレヌト云フコトナラバ、我ニモ致方ナク外國人ノ手ヲ藉リテ其事務ヲ執ラスモ致サヌケレバナリマセヌ、ケレドモ成ルベク今日ノ追々進歩シテ居ル日本人デゴザリマスカラ、成ルベクナレバ外國人ノ手ヲ藉ラズシテ日本人ノ手デ出來ルコトナラバ、日本人ニ其事務ヲ執ラシタイト云フノガ我ニノ希望デアル、ソレデ政府委員ニ尋ねテ見マシタ所ガ、強イテ日本人デ出來ヌコトデモナイ、日本人デ隨分出來ル、外國人ヲ備フタ程ノ便利マデニハ行カナイデモ先づ日本人デ出來ル、併ナガラ日本人デ愈々サセヤウト云フコトナレバ、其代リニ又八ヲ入レニヤナラヌ、外國人ヲ罷メル代リニ人ヲ入レナケレバナラヌカラ、ソレ丈ノ俸給ヲ別ニ見積ムテ吳レヌケレバイケヌ、斯ウ云フ話デアリマス、ソコニ依テ私共ガ査定致シタノハ、此外國人ヲ更ニ備入レルコトハ止シテ貰ヒタイ、而シテ外國人デ三百圓ヤル人ヲ備フノデ日本人デ出來ルナラバ、月額二百圓ヲ宛ガウ人ナレバ十分出來ルダラウト思ヒマスカラソレ丈ノ額ヲ以テ此稅關ノ方ノ第一項俸給及諸給ト云フ中へ當リ前ノ方針ヲ以テ査定ヲシタ上ニソレ丈ノモノヲ加ヘテ算當致シテアル、ソレ故ニソレカラマ一ツハ内國徵稅費デアル、此事ヲ御尋ニナツタ様デゴザリマスガ是ハ俸給ノ所デハ斯ウ云フ算當ニナツテ居リマス、收稅屬ト申ス者ガ四千九百二十八人アルノデゴザリマス、現在ソレ丈ノ目安デアル、ソレデ此人員ニ一箇年百五十六圓ノ俸給ヲ與ヘマス目安ヲ以テ算盤ヲ割出シタ、ソレカラ收稅長ト云フ者ガ四十六人アル、ソレハソレ針書ノ中ニソレ、東京府トカ其他ノ府縣ニ就イテ差ヲ立て、ゴザリマス、ア、云フ目安ヲ以チマシテ此算出ヲ致シタノデアル、斯ノ如ク多額ノ減ジヲ爲シテ居ルハ何カト申セバ、人ノ數ガ夥シウゴザイマスカラ一人ニ附イテハ甚シキ節減デハナイケレドモ、數ノ多イ四千九百二十八人カラノ頭ニ掛シテ往シタノデスカラ總數ガ多ク減ジテ見エルノデアル、是丈ノヨトノ様ニ伺ヒマ

○牧朴眞君(二百三十九番) 唯今ノ御説明デ分リマシタデゴザリマスガ今一ツ伺ヒタインデス、サウシマスルト全ク此大藏省ノ部ニ於テハ現員ニ據シテ豫算委員ノ査定方針ヲ行ツテ往ツタト云フ如キモノデアリマスナ

○中野武營君(二百五十九番) 或ルモノニ就イテハ現員ヲ以テ相當ト見做シタノデス、此定員ト云フモノ即チ定員ト云フモノガアルノデス、此定員ト云フモノ橋ニシタモノモゴザリマスト云フモノハ、本省ノ所如キト云フ、本省ニ係ル屬官ノ如キ者ト云フモノハ屬何人ト云フコト

ハ極メテゴザリマスガ、雇ト云フ者ハ何人ト云フ極メハナイ、然ルニ屬ト云フ名ノ付イタ者ハ減ジテ其雇ト云フ者ハ澤山置イテアルト云フ運ビニ實際ナツテ居ル、ソレ等ノ雇人ハ屬ノ何人分ニナルカ分リマセヌカラ、ソレ等ノ者ハ行政官ノ適宜ニシテ居ルモノテスカラ定員ヲ以テ算出シタ所モアル、ソレダカラ強チ殘ラズ定員ヲ外ニシテ現員ニ據シタト云フニモ限ラズ

○牧朴眞君(二百三十九番) 所ニ依シテ違フト云フノデスナ、序ニマ一ツ御尋シマス、樞密院例ヲ舉ゲテ御尋シマス、唯今ノ御説明ニ據レバ樞密院ノ顧問官ハ現員十五人テ屬官ハ少シ減ラシタト云フ御説明デゴザリマスガ、其豫算委員ノ査定ノ方針ノ如ク議長ハ二千五百圓副議長ハ二千圓顧問ガ千五百人ノ手ヲ藉ラズシテ日本人人手デ出來ルコトナラバ、日本人ニ其事務ヲ執ラシタイト云フノガ我ニノ希望デアル、ソレデ政府委員ニ尋ねテ見マシタ所ガ、強イテ日本人デ出來ヌコトデモナイ、日本人ニ隨分出來ル、外國人ヲ備フタ程ノ便利マデニハ行カナイデモ先づ日本人デ出來ル、併ナガラ日本人デ愈々サセヤウト云フコトナラバ、僅カ樞密顧問ハ二三人位シカ置カレヌト云フコトニナリマスガ、到底其場合ニ當ツタラ官制ノ改正俸給令ノ改正ト云フコトハ必要デアルト云フノ御認メデゴザリマセウカ、又ハ勿論此豫算ノ方針ニ據シテ改正ヲシナケレバ詰リ樞密院ノ此定員ヲ養フコトが出來ナイト云フ御見込ニ依テ算當シタモノデアリマセウカ、何分現在ノ官制俸給令ニ據レバ此金額デハ三萬七千圓位デハ三四人位シカ養フコトが出來ヌデス、其邊ハドウ云フ御見込デゴザリマセウカ、一寸伺ヒマス

○中野武營君(二百五十九番) 是ハ豫算委員ガ方針ヲ立テ標準ヲ立シテ是デ宜カラウ是デ出來得ラル、ニアラウト云フ考テス、併シ此事ハ憲法六十七條ニ當ル所ノ費目デゴザリマスカラ政府ニ同意ヲ求メルノデアリマス、政府ガ宜シト思ヘバ同意スルコトデアリマセウ、一例ヲ舉ゲテ言ヘバ二十四年度ノ豫算デアル、二十四年度ノ豫算モ現在其當時ノ官制ナリ俸給令ナリニ據シテ豫算ヲ組立テ、アルガ、即チ此議會ガ修正シタモノニ政府ガ同意シテ官制ヲ改メタノデアル、同意スル同意シナイト云フノダヤナイ、即チ憲法六十七條ニ據シテ我ニ議スベキ權ガアルノデス、見込ヲ立テ、減ジテ居ル、ソレ丈ノ減削ヲ致シテ成程政府ガ是テ遣ブテ往カウト言ヘバ同意シ得ラル、、同意シタ以上ハ政府ノ權ヲ以テ俸給令ヲ改正スルカモ知レマセヌ、又其他ノ事ヲスルカモ知レマセヌ、ソレヲ豫メ此方カラ斯ウ云フ寸法ドウ云フ寸法ト云フモノデナク、見込ヲ立テ、同意ラスルコトヲ致シタラ、ソレカラ以上ハ二十四年度ノ豫算ノ如ク政府ガ同意シタラ必ズソレ丈ノコトハナサルデアラウト云フ考デス

○田中源太郎君(二百五十九番) 主査ノ御答辯ノコトニ就イテ一應御尋致シマス、二十四年度ノ豫算ニ同意シタニ就イテ即チ官制ニ立入シテアルニモ拘ラズト云フ御答辯デアリマシタガ、政府ハ二十四年度ニ於テ是等ノ事ニ同意組織スルコトが出來ナイコトニナル、アノ勅令即チ官制ヲ悉皆改メテ仕舞フカ但シハ之ヲ止メルカドチラカセンケレバ、ドナラモ共ニ立ツト云フコトハ出來ナイ仕方ニナツテ居ル、ソレデ二十四年度ノ政府ハ斯ノ如キ事ニ至ルト同不同意ヲ表スル能力ハナイト云フ様ニアツタ様ニ思ヒマス、本年ノ政府ハ是等ノ事ニ同意不^ト同意ヲスルノ能力アルモノト認メテノ此修正デアリマスカラソレヲ一應、ソレカラ他ノ俸給ノ所デハ目安ヲ立テ、ト云フ迄テ直ニ此通りニ及ボシテ居ラヌガ、樞密院ノ修正ノ立テ方ニ據リマスルト官制ノ夫ノ樞密院ノ何ヲ組織スルコトが出來ナイコトニナル、アノ勅令即チ官制ヲ悉皆改メテ仕舞フ

事ハ今ノ主計ノ御記憶ニアラウト思ヒマス、ソレアノ事ハ全ク政府ノ見込
達ヒノコトデアツテ即チ六十七條ニ同意ヲスレバ如何様ニデモ修正シ削減シ
得ラルモノト云フ御見込カラ立ツタモノト思ヒマスガ、ソレヲ一應伺ヒマ
ス

○中野武營君(二百五十九番) 御答シマス

○田中源太郎君(二百五十九番) ソレカラ今ノ御説明ニ現員ガ十五人ト云フ
コトデアリマスガ、政府ノ求メテ居ルノハ二十人ト求メテ居ル様ニアリマス
ガ、是ハ政府ガ十五人ノ者ヲ二十八ニシヤウト云フノカ、但シハ此現員二十
人アルノデスカ

○中野武營君(二百五十九番) 御答致シマス、前ノ内閣カ其前ノ内閣カ知ラ
ヌガ、二十四年度ニ於テ此同意ヲスベキ能力ガ無イト云フコトヲ貴方ガ仰ヤ
ラレマスガ、能力ト云フノハドレ程ノ範囲ノ能力デアルカ私ハ解スルコトガ出
來ナイ、我ヒハ内閣ガ如何ナルコトヲ言フタカ其當時ノ大臣ガ如何ナルコト
ヲ言フタカ、憲法上ニ於テ宜イモノハ宜イトシ間違フタゼノハ間違フタトシ
テ、内閣員ノ言ツタコトヲ以テ私共ハ決シテ基本トシテハ居ラヌ、而シテ憲法
六十七條ニ係ル費目ト云フモノハ政府ノ同意ヲ得レバ削減スルコトガ出來得
ラル、ト云フコトハ明カナノデアル、若シ政府ガ同意セナイモノヲ何故同意
ヲ求メイト云フコトヲ憲法ガ書イテアルカ、既ニ政府不此費目ヲ削減スルナ
ラバ私ニ相談フシテ吳レイート云フコトヲ憲法ニ明ニ書イテアル以上ハ、相
談スレバ相談ニ應ズルトカ應セマトカ云フコトハ政府ハ能力ヲ持テ居ルニ
相違ナイト思フ、故ニ前ノ内閣ガ如何ナル能力ガアルカ如何ナル能力ガ無イ
カ、其答ノコトハ少シモ解ラヌノデアルト云フコトヲ申スノデアリマス、ソ
レカラ樞密院ノ事デゴザリマスガ、樞密院モ即チ今ノ官制ナリ職制ナリヲ改
正セナケレバ此通りハ行ハレナイ、此通り行ハフトシマスレバ改正セザルヲ
得スト云フ御話ニアリマシタガ、如何ニモ其通りデアル、前御答致シマスル
通り我ヒハ此ノ如ク方針ヲ立ツテ往ケベソレデ組織ハ出來ルト思フ、故ニ内閣
ニ於テ政府ニ於テ即チ之ニ同意スレバ之ニ合フタ組織ヲスルノデゴザリマセ
ウ、我ヒハ一向其邊ニハ樞密院ニ顧問官ヲ何人置ケノ何ノト云フコトハ申シ
マセヌ、是丈デ其組織ガ立テ得ルト思フノデアリマス、而シテ其目安ハドウ
カト云フテ聽キマスレバ其目安ハ此ノ如シト云フ、ソレカラ顧問官ノ定員ハ
即チ御尋デゴザリマシタガ現在ノ人ハ十五人デアル、ソレカラ政府ハ又少シ
増ス見込ガアルカラト云フテ二十人求メテ來タ、是丈ヲ御答致シマス

○井上角五郎君(七十八番) 本員ハ政府委員ノ方カラモ宜イノデアリマス
ガ

○中野武營君(二百五十九番) 成ルベク政府委員ニ聽イテ戴キタイ、私ノ様
ナ下手ナ者ガ御答ヘスルヨリ……

○井上角五郎君(七十八番) 國庫豫備金ハ二十五年度二十四年度ニ於テハ
各ドノ位ヲ支出シテ居ルカ、總額ヲ一寸伺ヒタ

○中野武營君(二百五十九番) 私ガ知ツテ居ル丈申シマス、ソレカラ以上ハ
政府委員ガ御答スルデアリマセウ

○井上角五郎君(七十八番) 細目ハ要リマセヌカラ總額文……

○中野武營君(二百五十九番) 斯ウ云フコトニナツテ居リマス、明治二十四
年度ハ十九萬七千七百八十六圓七十二錢八厘

○井上角五郎君(七十八番) ソレハ第一デスカ第二デスカ

○中野武營君(二百五十九番) 第一第二ヲ併セテミス、此處置ハ未ダ付イテ
居ラヌカラ必ズ政府ハ責任ヲ以テ何トカ議會ニ申出ルコト、思ヒマス

シタ

○井上角五郎君(七十八番) 二十五年度ハ

○中野武營君(二百五十九番) 二十五回度ト申スノハ御承知ノ通り第三期ニ
於テ此程追加豫算ト出マシタ——、此程追加豫算デ出シタノガ二百二萬一千
四十七圓一錢四厘ト云フノガ、此程二十五年度ノ追加豫算トシテ出タ

○井上角五郎君(七十八番) 是丈不足ニ成ツタノデスカ

○中野武營君(二百五十九番) 二十五年度ハ此間出タノガソレ丈デアリマ
ス、ソレカラ又議會ニハマダ掛リマセヌガ

○井上角五郎君(七十八番) 豫備金ヲ臨時使用シタ高ハ今日迄幾ラニ成ツテ
居リマスカ

○中野武營君(二百五十九番) ソレハ一寸分リマセヌガ、政府委員カラ……

○井上角五郎君(七十八番) ソレデハ政府委員ニ御尋申シマス

○政府委員(田尻紹次郎君) 御答申シマス、大凡第一ガ唯今ノデ五萬圓許リ
残シテ居マシシ、第二ガ八萬圓位マダ残シテ居リマス

○佐々木正藏君(九十八番) 主査ニ御尋致シマスガ、樞密院ノ事ハ委シク御
説明デ分リマシタガ、此行政裁判所デス、此行政裁判所ノ費用ノ減ジ方ガ此
三萬六千圓ノ内ヲ二萬一千以上減ジテアリマスガ、此減額ノ仕方及内譯ヲ御
説明ヲ願ヒマス

○中野武營君(二百五十九番) ソレハ俸給ノ所丈デスカ……、俸給デ所長ガ
目安デゴザイマスガ、所長ハ二千五百圓評定官ガ現在九人アル其俸給總高ガ
九千圓、屬官ガ十五人アル十五人トシテ——、評定官ガ現在員ガ九人ソレニ
九千圓ソレカラ屬官ノ所ガ定員十五人デアルソレニ三千六百圓、ソレカラ退
官賜金ト云フノガ百十圓、死亡賜金ト云フノガ九十圓

○佐々木正藏君(九十八番) 現在ニ據シタノデスカ官制ニ據シタノデスカ、
人數ハ

○中野武營君(二百五十九番) 評定官ハ定員ハ十一人デス、ソレヲ現在ハ九
人アル、ソレニ據シタノデスカ

○佐々木正藏君(九十八番) ソレカラ屬官ハ

○中野武營君(二百五十九番) 屬官ハ定員ガ十五人

○元田肇君(百四十一番) 私ハ甚ダ豫算ノ事ハ分リ惡ウテ繰返シテ伺フノデ
アリマスガ、唯今牧君カラノ御尋ノ樞密院ノ所デハ俸給令其他ノ官制上ニモ
立入ツテ減額ハシタガ、詰リ憲法六十七條ニ政府ガ同意サヘソレバ宜イノダ
カラ、政府ニ同意ヲ求ムル迄ニハ官制ニ立入ラウガ俸給令ニ立入ラウガ、遣ツ
テ宜シトイ云フ方針デ御遣リニ成ツタヤウニ承リマシタガ、如何デゴザイマ
スカ

○中野武營君(二百五十九番) 其結果ガ自然……、御答ヲシマスガ此ノ如ク
我ヒハ目安即チ標準ヲ立て、シタノデアル、其金高ヲ以テソレバ其結果ガ自

然俸給令ナドニ及シテ往クカハ知リマセケレドモ、政府ガ同意ヲスレバ出
來得ラレルコト、思フカラ方針ハサウ立ツタノデアリマス

○元田筆君(百四十一番) 今一應……、自然結果ガ及ブカモ知レヌケレドモ

ト云フコトハ極ク曖昧ノ言葉デゴザイマスガ、豫算ノ査定ノ方針ニ書イテア

ル議長ハ幾ラデアル副議長ハ幾ラデアルト云フ計算ニスレバ、此査定ノ様ニ

成ツテ往ク算盤上デアリマス、併シ元ノ俸給ノ様ニ現行ノ俸給ニスレバ此金

高デ往ケバ往カレヌト云フコトハ豫算委員ハ御承知デアラウト思フ、是ハ分

リ切ッタコト、思フガ、詰リ六十七條ノ規定ノ歲出ト云フ様ナモノハ總テ法律

ノ結果トカ何トカ云フコトハ政府ガ同意ヲスレバ宜シト云フコトニシテ、豫算デハドノ様ニ減額ニシテ往テモ宜イモノトシテノ方針デ御削減ニ成ツタ

○中野武營君(百五十九番) 意見ヲ立ツルコトハ少シモ妨グナイ、我ミノ査

定ヲスル意見ヲ立テルノニ於テ少シモ妨グナイ

○元田筆君(百四十一番) ソレデハ今一應申シマスルガ、例ヘバ行政裁判所

トカ或ハ外ノ裁判所ト云フモノニ、五人ナリ七八人ナリノ判事が判決スルト云

フコトニナダテ居ルノニ、政府ニ同意ヲ求メルニ於テハ法律ヲ其儘ニシテ置

イテ、一人デ裁判ヲスルト云フ様ナ方針ヲ立テ、査定シテモ宜シト云フ御

考デアリマスカ

○中野武營君(二百五十九番) 一人ニ取ルト云フ様ナソシナコトハナイ

○元田筆君(百四十一番) ワレハアルトナイトニ拘ラズ……

○中野武營君(二百五十九番) 其事柄ガ法律ニ關係シテ、ドウシテモ法律カ

ラ直サンナラスト云フコトガアツテ、政府ノ方デソレヲ云フコトガアレバ、ソ

レニ對シテ辯明ヲ致シマス積リダガ左様ナコトハナイ、唯勅令デ立テ、アル

所ノ俸給令トカ旅費規則ト云フモノニ對シテハ、ソレハサウ云フコトガアル

カモ知レマセヌ

○元田筆君(百四十一番) 法律デハサウ云フコトハシナイケレドモ、俸給令

カ如キハ、ワレデ宜シイト云フ方針ニ御ヤリニナダタノデスカ

○中野武營君(二百五十九番) サウデゴザイマス

○元田筆君(百四十一番) サウスレバ、ワレハ確カデゴザイマスガ、マダ私

ノ伺ヒマスルノハ、先刻ドコノ主査デアリマシタカ御答ニハ、サウ云フコト

ニナリマスヤ否ヤハ此方ハ知ラヌト云フ様ナ御答デアツタト思ロマスカラ、

確メテ置キタイ

○中野武營君(二百五十九番) ソレハ貴方ノ御判断ニ任セマス、私ハ私デ

(時間ガ参リマシタト呼ブ者アリ)

○委員長(鈴木重遠君) 先刻議長ガ申述ベラレマンタル通り四時マデ全院委員會デゴザリマス、時間ガ参リマシタデ今日ハ全院委員會ヲ閉チマス

(議長星章君議長席ニ復シ全院委員長鈴木重遠君演壇ニ登ル)

○全院委員長(鈴木重遠君) 議長ニ全院委員會ノ結果ヲ御報告致シマスル

ガ、本日ハ歲入ノ方ヲ後トニ致シマシテ、歲出ノ方カラ質問ヲスルト云フコ

トニ致シマシテ、外務省内務省ノ質問ガ相濟ミマシテ、唯今大藏省ノ所管ノ

分ノ質問中デゴザイマシタガ、時間ガ参リマシタデ大藏省ノ質問中ニ一應閉ジマスルコトニ致マシテゴザイマスルデ、此旨御報告ヲ致シマス

○議長(星章君) 諸君ニ諮リマスガ、是ヨリ引續イテ全院委員會ヲ開キマスカ、又ハ是ニテ止メテ他ノ議事日程ニ移リマスカ

○立石岐君(百番) 是ヨリ議事日程第二ニ移リマスコトヲ……

(賛成ト呼ブ者アリ)

○議長(星章君) 然ラバ別ニ御議論モナケレバ、本日ノ議事日程ノ第二ニ移リマス即チ烟草稅則中改正追加法律案ノ委員長ノ報告ガゴザイマス、百五十

七番

第一 烟草稅則中改正追加法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員會)

(角田真平君演壇ニ登ル)

○角田真平君(百五十七番) 烟草稅則中改正追加法律案ノ特別委員會ノ經過及結果ノ御報告ヲ仕リマス、十二月六日午前ニ委員會ヲ開キマシテ委員長ト

理事ノ選舉ヲ致シマシテゴザイマス、不肖ガ委員長ニ横井善二郎君ガ理事ニ當選ヲ致シマシタ、其後十二月十六日十七日ト委員會ヲ開キマシテゴザイマス、其最終ニ全會一致ヲ持チマシテ、本案ハ否決致シマシテゴザイマス、否

決ノ第一理由ハ簡單ニ報告書ニ書イテゴザイマスル如クニ、政府ノ此案ニ就

イテノ理由ハ唯國庫ノ收入ヲ増加セシガタメト云フノガ理由デゴザイマス、否

ソレ故ニ委員會ニ於キマシテハ、國庫ノ收入ヲ増加スル必要ガナイカラ、

之ヲ否決スルト云フコトニ致シマシテゴザイマスル、但シ其國庫ノ收入ヲ增

加スルト云フ原因ハ、地價修正ノ要用デアルト云フコトハ大臣ノ演説デ以テ

承知致シマシテゴザイマス、政府委員ノ辯明ニ依ッテ之ヲ承知致シマシテゴ

ザイマス、併ナガラ其事ハ委員會ニ於キマシテハ、政費節減ノ額ニ於キマシ

テ十分デアルカラシテ、必要ガナイト云フコトニ決シマシテ、理由書ニ基イテ

テ政府ノ理由書ニ基イテ、此所ニハ唯國庫ノ收入ヲ増加スル必要ナシト云

フ丈ノ理由ヲ決定致シテ置キマシテゴザイマスル、又議員中ニハサウ云フコ

トハゴザイマスマイガ、政費節減ノ額ニ依リマシテ千萬一ニモ地價修正ト云

フモノガ或ハ出來ナイト云フ結果ガアルヤモ計リ難ナイ、去リナガラ増稅ヲ

爲シテ地價修正ヲスルト云フコトハ當委員會ハ考ヘナイ、サウ云フコトハ採

用シナイト云フコトモ、決定シマスル理由ノ中ニ含マレテ居リマスデゴザイ

マス、第二ニハ明治二十二年勅令第二十號ノ烟草稅則ト云フモノガ、此儘ニ相

成シテ居リマシテサウシテ定價ガ十錢デゴザイマスレバ、三錢ノ印紙ヲ貼ラ

スルト云フ此仕方ハ善クナイ、ソレ故ニ能ク輸出入ノ事ヤ内地デ產シマスル

烟草ノ事、稅ノ取り方規則ノ不十分ノ事ヲ討究致シマシテ、段々數回ノ間ニ

表ヲ受取リマスル説明ヲ聽キマシテ、此部分ハ即チ此規則ヲ此儘ニシテ措イ

テ、ドウ云フ場合ニ取ラウト云フコトヲシテモソレハ往クマイ、即チ是ハ

レマセヌガ、兎ニ角同業者ガ先年來屢々請願ヲ致シテ居ルコトモゴザイマ

ス、大分近時烟草ノ事ニ就キマシテ、外國カラ這入テ來ルノガ殖エテ參

リマシテゴザイマスル、年々増加シテ來テ居リマスルカラ、ソレ等ノ邊ヲ取

調べテ此所ニ及シダノデゴザイマス、即チ第一ノ理由ニ於キマシテハ右様

ナ譯ヲ以チマシテ、良シ改正ヲスル必要ガアルト云フ様ナコトガ生ジテモ、

稅則ヲ其儘ニ致シテ居ツテ、率ヲ殖ヤシテ餘計ナ稅ヲ取ルト云フコトハ無論

出来ナイ話デアルト云フコトニ決定ヲ致シマシタノデゴザリマス——以上委

員會ニ於テ決定シタ大要デゴザリマス

〔由中直進君贊成ノ事起ル〕

○議長(星亨君)　百五十四番……百五十四番……百五十四番……
○鈴木四司君(百五十四番)　別ニ反對ガナイ様デアリマスカラ

○議長(星亨君) 反対ガナイ……、君ハ反対デセウ
○今木昌司君(百五十四番) 委員ノ報告ニ反対ガナイヤウデスカラ

○横井善三郎君(八十番) 本案ハ最早議論ガナイト認メマスカラドウカ即決

賛成々々ノ聲起ル

〔詩長（星亭君）〕然シハ決ヲ採リ、セリ。〔自チ唯今ノ委員長がテ報告ニ力、テ議題ニ上シテ居ル。〕烟草稅ノ一讀會ヲ開クヤ否ヤト云フコトノ決ヲ採リマス、

一讀會ヲ開クト云アコトニ賛成ノ諸君ハ起立
起立者 無シ

○議長(星亨君) 然ラバ即チ少數ト認メマス、(笑聲起ル)(満場一致ナリト呼

○議長(星亨君) 是ヨリ本日ノ議事日程ノ第三地租條例改正ノ請願……、

第三 地租條例改正ノ請願
(請願委員長報告)

意見書案

第三十九號
三重縣飯高郡大河內村四十七番屋敷平民農吉田房之助外一名提出

三重縣鈴高郡
下河内村四十七番屋號平賀吉田房之助外
一名提出
書ノ大要八

現行法第四條ニ規定セシ吉地ハ國家ヲ輔翼スル布教ノ道場ナリ故ニ免種地ト爲スヘシ

「第三條既地種目中ニ招客地ヲ明記スヘシ」

卷之三

年期ヲ附與スルノ法規ヲ設クヘシ

右ノ理由ナルニ依リ衆議院ハ之ヲ採擇ス可キモノト認ム依リテ議院法第六

明治二十五年十二月
因別冊及衛送付候也

內閣總理大臣臨時代理
內務大臣伯爵井上馨設

衆議院議長 星亨

○高田早苗君(二百九十五番) 諸君、議院法第六十四條ニ據リマシテ請願委員ノ特別報告ヲ今日致シマスル譯デゴザリマス、此特別報告ト云フモノハ今日

衆議院議事速記錄第十六號

明治二十五年十一月十九日

地租條例改正ノ請願

請願委員長ノ報告

○鈴木萬次郎君(六十一番) 唯今委員長カラ大體ノ事ニ就イテハ御報道ヲ致シテ置キマレタガ、分科ノ主査タル理事ノ私カラ之ヲ院議ニ付スベシト致シタル大要ヲ御報道致シマス
既ニ諸君ノ御手許ニ迴シテゴザリマスカラ定メテ御覽ニ……、御承知ノコト弊或ハ第逸ノ弊ナカラシメントセラレタルヲ初ト致シテ、其後十七年二十二年ノ法律ニ於テ改正セラレテハアリマスケレドモ、時勢ノ急進ノ結果ト致シテ、尙ホ今日現行法ノ改正ヲ要スル迄ガ少ナカラヌノデアル、故ニ其改正ヲ請願スルト云フ意デゴザリマシテ、第一ニハ唯今行レテ居リマスル條例ノ第四條ニ、此寺地ト云フモノハ免租地ニ成シテ居リマセヌガ、抑、此寺ハ澆季ノ世、人情輕薄ノ今日ニ於テ人情ノ敦厚ト云フコトヤ、或ハ社會ノ風紀維持ト云フヨトニ就イテ、大ニ力アルモノデアリマスカラ是ハ公立學校ト同ジク、矢張此第四條ニ於テ免租トシテ貰ヒタイト云フ意デゴザリマス
ソレカラ第二ニハ公設ニ係ル農事試験所及牧場ノ如キハ公益ノ事業ニ附キ免租地トシテ貰ヒタイ、是レ又私ノ物デハナイ社會ノ——或ハ國家ノ利益ノタメニ此試験所ヲ控ヘテアルモノデアルカラ、是レ又今日ニ於ケルガ如キコトデナクシテ、之ヲ免租地トシテ貰ヒタイト云フノデアリマス、ソレカラ第三ニハ此現行法ノ第三條ニ荒地ト云フ四目ノ中ニ、此陥落地ト云フコトガ書イテゴザリマセヌガ、先年愛岐ノ地震ノ折ニ此荒地ト云フコトガアリマスケレドモ、土地ノ落込ンダコトガ明記シテナイヤメニ、當局者方餘程困ラレタコトガ現在アリマス、其意デ其荒地ト云フ所ニ陥落地ト云フコトヲ入レテ貰イタイト云フノデアリマス
ソレカラ第四ニハ現行法ノ第十條ニ依リマスレバ、地自變換ハ五年目カラ改正シ、地價ニ依シテ納稅ヲ致スコトニ成シテ居リマスガ六年目ヨリ——併ナガラ實際其必要ニ依シテ、其地目ヲ變換致シタモノデアリマスカラ、是レ又其變換シタ當時カラソレニ依シテ徵稅ヲシテ貰ヒタイト云フノデアリマス
第六ニハ山間ノ土地ニアリマシテ、年々歲々引續キテ收穫ノ現ニ少ナイ所ガゴザリマス、ツレ等ノ如キハ現行法ニ依リマスレバ、免租或ハ減租ト云フコトニナカニテ居リマシテ、十箇年目ノ初カラ地價ノ修正ヲスルコトニナカニテ居リマスケレドモ、是レ又其期限ガ短キニ失スル恐ガゴザリマスカラ十一箇年目トシテ、十箇年丈ハ其地價ノ修正ヲシナイト云フコトニシテ貰ヒタイト云フノデアリマス
第七ニハ地方ノ——是テ仕舞デス、狀況ニ依リマシテ或ハ鐵道ガ架シタカ、トニナカニテ居リマセヌカラ、是レ又年々打續イテ水枯レ或ハ其他ノ原因ノタノ處ハ、俄ニ寂寥見ルベカラザル有様ニ立至ルト云フ所ハ多々ゴザリマスカ、一例ヲ舉ゲレバ丁度東京ノ淺草ノ様ナ——淺草區ノ様ナ有様デ、淺草馬道ハ元ハ繁華デゴザリマシタガソレハ其儘ニナカニテ、觀音ノ裏田園ハ繁華ダガ大

○由雄與三平君(二百八十五番) 聖詔ヲ下シ給ヒテ、地租條例ヲ改正セラリマセウト思ヒマスガ、尙ホ其要ヲ開陳致シマス
此三重縣ノ吉田房之助外一名ノ請願ハ其要領ヲ申シマスレバ維新後明治六年七月ニ於テ畏クモ聖詔ヲ下シ給ヒテ、地租條例ヲ改正セラレテ偏重偏輕ノ弊或ハ第逸ノ弊ナカラシメントセラレタルヲ初ト致シテ、其後十七年二十二年ノ法律ニ於テ改正セラレテハアリマスケレドモ、時勢ノ急進ノ結果ト致シテ、尙ホ今日現行法ノ改正ヲ要スル迄ガ少ナカラヌノデアル、故ニ其改正ヲ請願スルト云フ意デゴザリマシテ、第一ニハ唯今行レテ居リマスル條例ノ第四條ニ、此寺地ト云フモノハ免租地ニ成シテ居リマセヌガ、抑、此寺ハ澆季ノ世、人情輕薄ノ今日ニ於テ人情ノ敦厚ト云フコトヤ、或ハ社會ノ風紀維持ト云フヨトニ就イテ、大ニ力アルモノデアリマスカラ是ハ公立學校ト同ジク、矢張此第四條ニ於テ免租トシテ貰ヒタイト云フ意デゴザリマス
ソレカラ第二ニハ公設ニ係ル農事試験所及牧場ノ如キハ公益ノ事業ニ附キ免租地トシテ貰ヒタイ、是レ又私ノ物デハナイ社會ノ——或ハ國家ノ利益ノタメニ此試験所ヲ控ヘテアルモノデアルカラ、是レ又今日ニ於ケルガ如キコトデナクシテ、之ヲ免租地トシテ貰ヒタイト云フノデアリマス、ソレカラ第三ニハ此現行法ノ第三條ニ荒地ト云フ四目ノ中ニ、此陥落地ト云フコトガ書イテゴザリマセヌガ、先年愛岐ノ地震ノ折ニ此荒地ト云フコトガアリマスケレドモ、土地ノ落込ンダコトガ明記シテナイヤメニ、當局者方餘程困ラレタコトガ現在アリマス、其意デ其荒地ト云フ所ニ陥落地ト云フコトヲ入レテ貰イタイト云フノデアリマス
ソレカラ第四ニハ現行法ノ第十條ニ依リマスレバ、地自變換ハ五年目カラ改正シ、地價ニ依シテ納稅ヲ致スコトニ成シテ居リマスガ六年目ヨリ——併ナガラ實際其必要ニ依シテ、其地目ヲ變換致シタモノデアリマスカラ、是レ又其變換シタ當時カラソレニ依シテ徵稅ヲシテ貰ヒタイト云フノデアリマス
第六ニハ山間ノ土地ニアリマシテ、年々歲々引續キテ收穫ノ現ニ少ナイ所ガゴザリマス、ツレ等ノ如キハ現行法ニ依リマスレバ、免租或ハ減租ト云フコトニナカニテ居リマシテ、十箇年目ノ初カラ地價ノ修正ヲスルコトニナカニテ居リマスケレドモ、是レ又其期限ガ短キニ失スル恐ガゴザリマスカラ十一箇年目トシテ、十箇年丈ハ其地價ノ修正ヲシナイト云フコトニシテ貰ヒタイト云フノデアリマス
第七ニハ地方ノ——是テ仕舞デス、狀況ニ依リマシテ或ハ鐵道ガ架シタカ、トニナカニテ居リマセヌカラ、是レ又年々打續イテ水枯レ或ハ其他ノ原因ノタノ處ハ、俄ニ寂寥見ルベカラザル有様ニ立至ルト云フ所ハ多々ゴザリマスカ、一例ヲ舉ゲレバ丁度東京ノ淺草ノ様ナ——淺草區ノ様ナ有様デ、淺草馬道ハ元ハ繁華デゴザリマシタガソレハ其儘ニナカニテ、觀音ノ裏田園ハ繁華ダガ大

○由雄與三平君(二百八十五番) 二百八十五番
○議長(星章君) 二百八十五番
○由雄與三平君(二百八十五番) 今其十分御述ニナカニテガ、其中ニ就イテ少シ伺ヒマス、寺地此地所ニ就キマシテハ寺ノ住持ガ持シテ居レバソレ迄、ケレドモ他人ガ持シテ居レバ免租ニナル譯ダガ、然ル上ハ住職ト持主トノ處分ハ如何スルヤ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 何デス、最ウ少シ高イ聲デ仰ヤシテ下サイ
○由雄與三平君(二百八十五番) 寺ノ地所ヲ持シテ居ル者ト、住職トノ處分ハドウスルカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) ドウ云フノデスカ、宜ウ分リマセヌ寺ノ地所ハ寺デ持シテ居シタナラバ
○由雄與三平君(二百八十五番) ソレヲ持シテ居シタナラバ免租デ取ラヌヤウニナレバ、即チ他ノ人ガ寺ノ地所ヲ持シテ居ルトキハ、住職トノ間ノ處分ハドウスルト云フノデアル
○鈴木萬次郎君(六十一番) 何モセヨ、他人が持シテ居ツタニモセヨ、他人が持シテ居ツタニモセヨ、持主ノ如何ハ請願書ニ書イテゴザリマセヌカラ存ジマセヌ、唯寺ト云フモノハ今アル地ハ何人ノ所持タルヲ問ハズ、免租地ニシテ貰ヒタイト云フ請願デアル
○鈴木萬次郎君(六十一番) サウデス、持主ノナイ地所ハナイ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 其持主ガ免租トナル時分ハ、年貢ヤ何カト云フモノニ附イテ住職トノ關係、其邊ハドウデスカラ
○鈴木萬次郎君(六十一番) ドウ云フノカ分ラナイガ、是ハ私ノ出シタ議案デハナイ、私ハ唯請願ノ大體ヲ述べタノデアルカラ其御積リデ御質問下サラヌト、私ノ意見デ答ヘテ宜シケレバ、一己ノ説デ答ヘルヤウニナリマスカラ
○由雄與三平君(二百八十五番) 之ヲ減租トナル以上ハ隨分減少ガ出來ヤウト思ヒマス、私ハ此減租ハ不贊成デハナイ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 御意見ナラバ往ケマセヌ、御質問ナラバ御答致シマス
○野出鉢三郎君(二百九十三番) 之ヲ免ズルト何程減ジマスカ
○野出鉢三郎君(二百九十三番) 如何程減ズルコトニナリマスカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 調べテアリマセヌ
○野出鉢三郎君(二百九十三番) 第五ニアル「同法第十六條中開墾地年期九

○簡年ハ短ニ失スルヲ以テ十一箇年ト改ムヘシ」トアルガ地租條例ヲ見ルト九箇年ト云フノアリマセヌガ、是ハドウ云フ譯デゴザイマスカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 地租條例第十條ニハ「野出鉢三郎君、十六條ト呼ブ」十五條ニハ「前項ノ開墾地ハ開墾著手ノ年ヨリ十年目ニ其成功ノ部分ニ對シ地價ヲ修正ス」トアリマスカラ、滿九箇年ハ置イテ十箇年目カラ修正致シマス
○高梨哲四郎君(二百六十九番) 此寺地ノ中ニハ宅地山林ハ這入ッテ居リマセヌカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 此請願デハ山林地ヤ何カハ這入ッテ居リマセヌ、唯寺ノ敷地丈デゴザイマス
○高梨哲四郎君(二百六十九番) 境内地ト云フ中ニハ山林モアリマスカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) ソレハ明記シテアリマセヌカラ寺ノ敷地丈ヲ認メタノデアリマス
○高梨哲四郎君(二百六十九番) サウズルト境内地ノ中ニ市街地モ山林地モアリマスカ、ソレハ調ハアリマセヌカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 調ベテアリマセヌ
○高梨哲四郎君(二百六十九番) ソレデハ正當カ不正當カ分リマセヌ
○小野吉彦君(二百八十八番) 第二項ノ免租ハ希望スル、公設ノ農事試験所トアルガ、公設ト申シマスルト府縣郡町村等ノ即チ設立シタノハ公設デゴザイマスカ
○議長(星吉子君) 一寸諸君ニ申シマスガ、請願デゴザイマスカラ請願ノ趣意ヲ請願委員デ説明スルコトハ出來ナイト考ヘマス、又諸君ニ於テモ御質問ナサルノガ穩カデナイト思ヒマス、請願委員ガ認メテ是ナリトスレバ其認メタコトニ就イテノ御質問ナレバ何デスケレドモ、請願委員ハ是ガ宜イカ悪イカト云フコトハ請願委員ノ方ミガ御辯明ニナルノモ當ヲ得ナイ、又ソレニ對シテ質問スルノモ當ヲ得ナイ、是ガ一ノ始メテノ例デアリマスカラ請願委員ガ認メテサウシテ特別報告ヲシタ、其特別報告ニ就イテ御質問ガアルナラバ格別、サウデナケレバ其他ノ御質問ハ御止メニナツタラ宜カラウト思ヒマス
○田中源太郎君(二百九十九番) ソレデハ都合ガ惡イ、衆議院ガ之ヲ採擇シテ政府ニ送ルニハ此請願容ルベシトシテ政府ヘ提出スルノデアルカラ、其意見ガ宜イカ惡イカト云フコトニ就イテハ自ラ質問ヲ要シマス
○議長(星吉子君) 質問ハ宣シイケレドモ其先キノ方迄、請願ヲ出シタムノ意見マデ聽イタ所ガ分ラヌ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 小野君——、二百八十八番ノ御質問ニ御答シマス、唯公設ニトシテアル丈デ請願者ノ意ハ是ハ縣或ハ郡村ト云フ分チハシテアリマセヌ、免ニ角公ケナル——、一個人デナイ、公ケニ設ケタ所ノ農事試験所牧場ノ如キデアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス
○鈴木萬次郎君(三百一一番) 先刻寺地ノ租金ノ合計ハ何程デゴザイマスカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 請願委員會ニ於テハマダ取調べテアリマセヌ
○大坪利晉君(三十四番) 私ハ最前議長ノ御言葉ノナイ中ニ申上グヤウト思ヒマシタガ、之ニ就イテハ必要ハナイト思ヒマス、請願ヲ採ルカ採ラヌカデアリマスカラ……
○議長(星吉子君) 通告ノ順デ論辯ニ掛リマスカラ

○折田兼至君(九十九番) 一寸請願書ヲ採用サレタコトニ就イテノ質問ヲ致シマスガ、請願ハ此建議建白トハ自ラ性質ノ違フモノニアツテ、直接ニ利害ノ關係ノアル者ガ請願スルハ當然デアルト思ヒマスガ、然ルニ委員會ノ特別報告ヲサレタ所ニ據レバ此請願者ハドウモ直接ノ關係ガナイ者デ己レノ利害ニ關係ナクシテ出シタモノデハナイカト思ヒマスガ、他人ノ事ヲバ他ノ人が請願スルコトガアルベキモノデナイト思ヒマスガ、委員會デハ此請願書ニ直接ノ利害ノ關係ヲ有ツ者デアルカラ、請願ヲシタノデアル請願スル資格ノアル者ト思ヒマシタカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 直接ノ關係アル者ト見テ是ハ院議ニ付シタノデアリマス
○朝長慎三君(一百二十四番) 本員モ請願ノ調査ヲ致シタ一人デゴザイマスカラ贊成ノ通告ヲシテアリマスガ、願クハ反対者ガアルナラバ順序ヲ以テ發言ヲ許サレタイ
○窪田畔夫君(二百六十三番) 私ハ第一ノ箇條ニ就イテ疑義ヲ生ジタカラ質問ヲ致シマスガ、此箇條ニ就イテハ繁華ノ地ガ寂寥ノ地ニ變ジマシタ場合ニハ其減ズルト云フ御説明デアリマスガ、之ニ反シテ寂寥ノ地ガ繁華ノ地ニ上進スルトキハ矢張其地ニ應ジテ其租ヲ増スコトモ含蓄シテ居リマスカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 左様デゴザイマス
○黒川修三君(百三十一番) 此「山間ノ土地天災地變其他ノ原因ヨリ連年甚シキ收穫ヲ減ジタノトスウ分ケルノデアリマスカ、若クハ山間ノ土地ニシテ天災地變ニ罹リ其他ノ原因ニ依シテ收穫ヲ減ジタモノ、即チ山間ニアラズシテ沿海ノ地ト云フモノハ天災地變其他ノ原因ニ依リ甚シキ收穫ヲ減ズルモ、是ハ地價ノ修正ヲシテ遣ルト云フコトニナルノデアリマスカ
○鈴木萬次郎君(六十一番) 御答致シマス、山間ノ土地ニ至シテハ天災地變其他種々ノ原因ニ依シテ荒蕪セラレテ、容易ニ恢復ノ見込ナイ所ガアルカラ、山間ノ土地ニ限シテ天災地變ニ違ツタナラバ免租地トシテ貰ヒタイト云フノデアリマス
(加藤勝彌君演壇ニ登ル)
○加藤勝彌君(百二十二番) 私ハ本案ニ就イテハ反対ノ意見ヲ持テ居リマス、併シ其反対ハ此案ニ就イテ今鈴木君ガ細カニ御述ニナツタヤウナ利害得失ノ上ヨリシテ彼は反対スルノデハナイ、唯其要旨ハ此立法ニ關スルモノハ、政府ニ迴スト云フヤウナ不都合ハナスベキモノデナイト云フ趣意ヲ以テ反対ヲスル、素ヨリ本院ニ於ア此所ニ決議ヲシマスル以上ハ、十分ノ責任ヲ以テシナケレバナラヌコトハ論ヲ待タナイ我ミガ折角得タル憲法上ノ即チ権利ヲシテ、我ミガドウモ此始末ニ困ルカラ、何卒當局者宜シク議案ヲ出シテ戴キタイト云フヤウナ無責任ノ仕事ハナスコトハ出來ナインデアル、固ヨリ我ミ御同様ハ立法ノ機關ヲ握ルテ居ル、宜シク修正スペキモノガアツタナラバ其法案ヲ議會ニ提出スベシ、宜シク廢スベキモノガアルナレバ又其案ヲ提出スベシ、己レノ責任ヲ避ケテ政府ニ讓ルト云フヤウナコトハ私ハ感服スルコトハ出來ナイ、殊ニ先刻高田委員長ヨリ御辯明ノ如ク、此案ヲ政府ニ迴シテ政府ヨリ議案ヲ出サシムル積リデアルト云フ、此説明ヲ聽イテ本員ノ同意スルコトノ出來ナイコトガ益、固クナツタノデアル、又假ニ是ハ本案ノ性質ニ就イ

テ少シ論究シマスノデスガ、鈴木君ガ各議員ノ質問ニ答辯ガ出來ナイ、出來ナイノモ無理デハアリマスマイ、此中ニ社寺ヲ——寺ノ地ヲ稅ヲ免スルタメニ如何様ナル金額ニナルカ、又公設ニ係ル農事試験所ノ費用ハ如何程ニナルカ、ソレモ分ラナイ、若シ是ガ今日經費ヲ節減シナケレバナラヌ、民力ノ休養モシナケレバナラヌ、積極ノ事業モ發達セシメナケレバナラヌト云フ今日ニ於テ、若シ此結果如何ナル多額ノ歲入ヲ減スルヤモソレモ計リ難イノデアル、若シ政府ガ此案ヲ容レテ議會ニ提出ニナシタ時ニ、曩ニハ同意ハシマシタルケレドモ、此結果ヲ見テハ我ミハ再考シナケレバナラヌト云フヤウナコトニ……

○議長(星章君) 加藤君ニ御注意シマスガ、此委員カラ出テ居ル案ニハ、採擇すべきト云フノデ、至當デアルカラ法律トシテ出シテ吳レト云フコトデム
ナイ、問題外ニ渉ツテハ困リマスカラ一寸御注意ヲ……
○加藤勝彌君(百一十一番) 私ハサウハ思ハナイ、既ニ委員長ハ其事ハ辯明セラレタ、政府ヨリ議案ヲ提出セシムルニアルト云フコトヲ斷言セラレテ居レ、故ニ我輩、所ノ口キミハ采擇くベカラズ、云フ理由ヲ一括列大意ヲ

小畠：我輩ノ期ノ如キモノハ採擣ノヘカラズリテ理由未だ失察力意未述べテ、其理由ヲ述ブルニ過ギサイソデアリマスカラ、勢ヒ類シテ此議案ノ

性質二級。」トハ論ヲ持タナリ、故ニ然ラバ如何ナルモノヲ以テ此院議ニ付

スペキヤト云フ問題ガ起ル、私ノ考ニシマスレバ院議ニ付スペキモノハ即チ

此行政上ノ處分ニ關スルモノ、例ヘバ萬國博覽會ノ費用ニ關スルコト、或ハ

條約改正ノ問題ニ關スルコト、或ハ製鋼所設立ノ問題ニ關スルコト、或ハ密

猶取締ニ關スルコト、或ハ治水ニ關スルコト、或ハ總テ豫算ニ關スルコトデ

ス（議院法ヲ知ラナイカト呼ブ者アリ）知^{シテ}居ル（議院法ヲ知^{シテ}居レバサ

ウ云フ論ハ出ナイ善ダト呼ブ者アリ）マア論ヲ仕舞マテ御聽キナサイ、行政

處分ニ關スル所ノ請願が出レバ、議院ニ於テ此性質ヲ決議スルコトハ出來マ
シ。議定ニ於テ政府ニ建議、一、戎地ニ居テ百一ノア敷ニ、議定

スガ――講院ニ於テ政府ニ建議スルノハ我懲メテ居ル所ナルが故ニ――講院
ガ良シト見タナレバ政府ガ議案ヲ出スヤクニ政府ニ罷スロトヲ勅ヌナケンビ

ナラヌ、故ニ本賣ハ國々言タル、立法ニ關スルモノハ義ニ申述ベタ通ツ自由

二我々が出来ル、斯ノ如キモノヲ議決シテ政府ニ専送スル「トハ或ハ請願者

ノ氣安メニナルカモ知レナイガ、其結果ヘドシナ效能ガアルカ些トモ效能

ハナイ、若シ是ガ我衆議院ノ輿論ナラバ改正法律案ト云フモノハ現ハレテ來

ルノデアリマス、現ハレノ來タナラバ我議院ハ議決シテ、然シテ貴族院ニ回

送シ、貴族院ノ同意ガアラタ時ニハ之ヲ政府ニ出スノハ當然デアル、若シ

斯ノ如キモノヲ政府ニ傳送スルコトニナルト、政府ハ其請求ヲ容レテ出ス

加出サナイカ、ツレモ知ルベガラザルモノタ、假ニ之ヲ出ストシマシテモ田
良ダ幾日付ノワケド、吉良清貞者、母ノニ、妻ミ、吉良義一、

竊フノクトロハ、精願者ニ對シテハ表ヘ、於テハ、〔請願者ノ鼻息ヲ

鑿不セウカニロ、誠願者ニ對ミテ却元不信切極マハモノト言ハナケレバナラ
ラ、結果ニナシ、若ク言即アラ、草案ヲ寄ヘテ出スベシ、議ソニサクソニ貴

候院ニ送ルベシ、或ニ候事ハ草案未拂ヘ出ヘキ、諂ミ元サウモ元貴

爲スハ私ハ同意ヲ表セラレヌ、是迄ハ第一議會ノ時ニモ院議ニ付スベシト云

フノガ十三通、第二議會ニ於テモ二百五十三通、第三議會ニモ六通アルガ是モ院議ニ付スベント云フノテ終タ、今特別報告ト云フコトニナタガ、實ニ此請願ヲ議會ニ提出スル迄ノ辛苦經營ハ容易ナラヌコトデ、ソレハ私ハ決シテ輕視スルノデハナイ、併ナガラ却テ此ノ如ク姑息ナル取扱ヲシテ、其請願人ニ信切ニセヌコトハ同意セヌ、併ナガラ私ハ唯一概ニ立法ニ屬スルコトハ何ンデモ悉ク排斥スルデハナイ、私ハ地價修正ノ請願地租輕減ノ請願ノ如キ集會政社法ノ如キ、既ニ本院ニ於テ此意向が確定シテ貴族院ニ迴スベキモノハ採擇シテ之ヲ政府ニ迴ハス、何トナレバ我々ハ政府ノ不同意ヲ鳴ラシテ居ル我衆議院ノ輿論ノミナラズ、反對ノ意見ヲ持テ居ル政府ヲ刺撃スルモノハ宜シガ、未ダドウナルカ分ラヌモノヲシテ、大抵ガ善良デアルカラ之ヲ政府ニ迴ハスガ宜イト云フ、其未ダ精密ナル調査モ出來ズ正當ノ質問ニ對シテ答セ出來ズ實ニ曖昧ナルモノアリマスカラ、斯ノ如キ事ハ同意スルコトガ出來ヌ、此利害得失ニ就イテ同意スルコトガ出來ヌノデナク、唯本院ノ意向ノ定マラヌ曖昧模稟ノモノヲ其儘本院ガ採擇スルコトハ出來ヌ、此精神ヲ以テ反對レマス

(朝長慎三君演壇ニ登ル)

○朝長慎三君(二百二十四番) 私ハ本案ヲ賛成スル者デアリマス、又此請願ニ就イテハ此請願委員會ニ於テ私ガ取扱シテ調査ヲ致シマシタコトデゴザイマスデ、此請願ヲ採ルベシト云フ主意ハ既ニ鈴木君ガ述べテ居リマスカラモウ澤山ハ述ベマセヌ、唯聊カ補ヒ丈ヲ致シテ置キマス、テ此請願ノ一體主意ト云フモノハ、即チ諸君ノ御承知ノ通ニ先ツ我々ノ見ル所デハ大ニ必要ト云フ認メガ付イタノデアル、今各條ニ就イテ一々御話ヲスレバ長クナリマスガ、其内ノ重ナル所デ話ヲ致シテ見ルト、丁度第四項ニ當ル地目變換及種類ノ變換杯ハ、是ハ誠ニ今日困ッテ居ル所ノ條項デアル、全ク水ガ無クナッテ即チ水田ガ畑トナリ、又畑ガ都合ガアテ山トナリ、或ハ又第一類地ヨリ即チ第二類地ニ變換ヲスルト云フ斯ウ云フコトニ至シテハ、モウ數年間人民ガ不便ヲ感知テ居リマスノデアリマス、是ハ即チ諸君モ不便ヲ感ジテ居ルノデアル、又實際ニ於テ不都合ナ法律デアラウト云フコトハ、是ハ私ガ最早述ブルニ及バヌコトデアリマス、ソレカラ此農事試驗場ノ如キ是等ノモノト云フモノハ、既ニ無稅ト云フコトニ致シテ置カネバラヌモノデアリマスガ、ソレガ今日迄矢張有稅地ニナシテ居リマス、斯ウ云フ所ノモノト云フモノハ是ハ必ず地租條例ト云フモノガアツテ、其條例ノタメニ終ニ其道理ニ反シタル結果ヲ起シテ居ルモノデアル、ワコデ本案ト云フモノハ、是ハ兎ニ角此院ニ於テ採擇スルト云フコトハ論モナイ事柄デアツテ、併シ此中ニ少シ辯シテ置キタイト云フニ行カス、又先キニ高梨君ノ質問ニ山林等ノモノハドウスルカト云フ質問モノハ第一項ノ寺地ト云フモノデアリマス、此寺地ト云フ中にハ廣イ寺地ヲ以テ一方ニハ貸家ヲ建テ又其外ニ種々ナ即チ營利ノ目的ヲ以テ寺地ヲ使用スル所ガ段々アリマスカラ、斯ウ云フノハドウモ一體寺地ト云フコトニ見做ス譯アツク様デアリマスガ、是等ノモノハ即チ寺ト云フ所ノ體面ヲ保ツ丈ノ即チ寺

ノ用ニ供シタモノハ固ヨリ無税地デナケレバナラヌ、併シ從前即チ寺ノ境内

デアルカラト云々テ、町屋ヲ拵ヘテ貸ストカ云フノハ、是ハ寺地ト云フ中ニ縁

入ル、譯ニ行カヌ、營利ノタメニシタモノハ是ハ固ヨリ決シテ免租地ト云フ

精神デハナインデアリマス、先ヅ其外天災地變ノタメニ連年ノ收穫ヲ減ジタ

ル場所ニ於キマシテハ、是レ以テ又到底舊トニ復シ難イト云フモノニ至シテハ、

即チ見込ヲ以テ相當ノ位ヲ下ゲテヤルハ是又實際ニ於テ止ムヲ得ヌコト、

考ヘマス、ソコデ裏ニ加藤君ノ請願委員ガコチラニ持出シタノハ甚ダ宜シク

ナイ、是ハ請願委員デ以テ可トスルナラバ排斥スルノガ宜シイト云フ、斯ウ云フ主意デ駁撃ヲセラレ

不可トスルナラバ排斥スルノガ宜シイト云フ、斯ウ云フ主意デ駁撃ヲセラレ

マシタガ……」

〔加藤勝彌君達ヒマス、サウ云フ譯デハアリマセヌ此議院ニ於テ……〕

○議長(星亨君) 加藏君ニ云ヒマスガ議長ハ許シマセヌ、互ニ辯論ハ極ク悪

ルイ

○朝長慎二君(二百二十四番) 私ノ聽取ル所ハ一體斯ウ云フ大ざツぱナモノ

ヲ出シテハ行カヌ、請願委員デ以テ可トシタラ案ヲ立テ、出スガ宜イト云フ

ノデアリマス、斯ウ云フコトニ聽取シテ居タ、ソレニ就イテ私ハ一言駁シテ置

クノデアル、實ニ是等ノ事ハ請願ノ規則ニ於テ甚ダ背イタルモノデアル、最

早別段駁スルニ及バナイ、加藤君ノ說ハ請願規則ニ反シテ居ルト云フコトヲ

一言シテ置キマス

(討論終結ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 討論終結ノ言葉ハ議長ノ耳ニ這入シテ居リマスガドウデス

(討論終結ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 討論終結ト認メマス——、決ヲ採リマセウ、此決ノ採り様

ハ即チ今議事中ノ請願ハ採擇スベキヤ否ヤト云フノ決ヲ採リマス、採擇スル

ヤ否ヤト云フ丈ノ決ヲ採ルノデ、政府ガ用ヒルカ用ヒナイカト云フコトハ議

院ノ豫メ知ル所デハアリマセヌ——、採擇スルト云フコトニ同意ノ方ハ起立

ナスシテ下サイ

起立者 少數

○議長(星亨君) 少數ト認メマス依ツテ採擇シナイコトニ極マリマシタ

○議長(星亨君) 是ヨリ本日ノ議事日程ノ第四ニ移リマス

〔左ノ案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ掲載ス〕

第三七四號

愛知縣額田郡岡崎町百三十七番戸平民菓子商中山岩吉外百三十七名

第四九四號

岐阜縣岐阜市竹屋町八番戸平民商牧野宇右衛門外四十三名

第八二二號

東京市京橋區五郎兵衛町十番地平民菓子商高崎太吉外百名

第九四一號

栃木縣河內郡宇都宮町平民菓子製造人福田富次郎外三十六名

第九九七號

埼玉縣大里郡熊谷町平民菓子商中村藤吉外二十五名

第九九八號

同 棟澤郡深谷町菓子商持田茂七外三十九名

第九九九號

愛知縣名古屋市新道町百二十四番戸菓子商平民近藤時次郎外九十三名

第一〇〇〇號

群馬縣前橋市向町河野彦郎外百名

第一〇一二號

埼玉縣入間郡川越町菓子商山崎嘉七外五十五名

右請願ノ大要ハ

菓子稅則制定以來菓子商ノ困苦ヲ被ル容易ナラス第一、菓子商ハ細小ノ營業ニシテ其稅ニ堪エサルコト第一、製造稅徵課法ノ不眞ナルコト第三、賣上金高ヲ記載スルハ實際困難ナルコト第四、菓子ト非菓子トノ區別立チ難

キコト第五、製造稅ハ正業者ニ害アルコト第六、收稅吏臨檢ノ爲メニ迷惑スルコト等ノ理由アルヲ以テ稅則簡明確實ニシテ課稅ノ負擔ニ堪エ得ルモノナラバ喜テ納稅ノ義務ヲ盡ス可キモ現行稅則ノ寄酷ナルニハ忍フ能ハ

サルカ故ニ現行稅則ヲ全廢シ而シテ地方稅へ菓子稅ヲ編入シ其賦課徵收方法ハ專ラ地方議會ノ權内ニ一任シ適宜ニ處理セシメラレタシト云フニ在リ

右ノ理由ナルニ依リ衆議院ハ之ヲ採譯スヘキモノト認ム依リテ議院法第六十五條ニ因リ別冊及御送付候也

明治二十五年十二月

衆議院議長 星

亨

内閣總理大臣臨時代理

内務大臣伯爵井上馨殿

○議長(星亨君) 二百九十分、ドッヂデス、六十一番

(鈴木萬次郎君演壇ニ登ル)

○鈴木萬次郎君(六十一番) 此請願ノ大要ヲ開陳致シマス、此報告第二號ノ

愛知縣ノ菓子商中山岩吉外百三十七名ノ請願ヲ首メト致シマシテ、同シク岐

阜縣同シク東京府同シク栃木埼玉群馬此一府五縣ノ同營業者總計六百三十七

人ノ請願ノ大要ヲ申シマスレバ、明治十八年ニ地方稅ノ中カラ引上げテ國稅

ト致シマシタ以來此營業者ノ困難ハ實ニ容易ナラヌ有様デゴザリマシテ、其

營業者ノ數ガ國稅ニナリマセヌ時ニ於テハ九萬九千六百十幾人ト云フ數デ

ゴザリマシタガ、此稅ガ國稅トナリマシテ以來俄ニ其數ヲ減シマシテ、六

萬六千五十二人ト云フ廢業スル者ノタメニ人員ニ減シタト云フ有様デゴザイ

マス、又此稅ノ苛酷ナルガタメニ犯罪者ハ非常ニ多ウゴザリマシテ、明治十九年ニハ僅ニ六萬許リノ營業者ノ中デ一千五百六十人ト云フ多數ノ犯罪者ガ現出致シマシタ、尤モ此唯今六萬幾ラト申シマシタノハ製造人計リデアリマシテ、總數ハ二十萬カラ有ツタノデアリマス、ソレカラ一二十二年ニ至リマストマダノク犯罪者ガ殖エマシテ三千二百五十人ト云フ多數ヲ見ルニ至リマシタ、續イテ明治二十一年カラハ如何ナル都合デゴザリマスルカ、犯罪者ノコトヲ祕密ニシテアリマスルモノト見エマシテ、之ヲ知ルニ由シナインデゴザイマスカラ、明治二十年以來ノ犯罪者ハ分リマセヌ、兎モ角此稅發布以來當局者が見ル所ニ據リマシテモ局外者ガ見ル所ニ據リマシテモ、其當業者ガ非常ナ困難ヲシテ居リ併セテ其罪人ノ餘計出ルト云フコトハ掩フベカラザル所ノ事實デゴザリマス、加之此業ハ他ノ諸業ト違ヒマシテ最モ小サナル職業デゴザリマスル——、商八デゴザイマスル、近ク大藏省ノ主稅局ニ於テ調ベマシタル所ニ依シテ之ヲ見マスレバ、製造營業稅ト申シマスルモノハ九萬七千六百五十七圓五十錢、卸賣稅ガ九千五百有餘圓、ソレカラ小賣稅ガ十三萬三千四百五十餘圓、ソレカラ製造稅ガ三十八萬百五十七圓四十一錢七厘、併セテ之ニ鑑札稅二萬九千有餘圓ヲ入レマシテ六十萬少シ餘ニナッテ居リママルガ、捌此小賣營業稅ハ唯今申シマスル通リ十三萬二千餘圓デゴザリマスルガ、其人員ハ何程デアルカト申シマスルト十二萬九千餘人デゴザリマス、此小賣營業稅ヲ納ムル者ノ頭數ニ割リマシテ平均ヲ致シマスト一人ノ納稅額ガ一圓デゴザリマスル、此一圓ノ稅ヲ納メテ居ル者デ傭人环ラ使役致シマシテ此營業ヲ致シマシテ居ル者ハ十三萬餘人ノ中ニ於テ百六十九人デゴザリマス、其餘ノ十二萬幾千ト云フモノハ或ハ老婆ガ片手間ニ店ノ先キニ於テ賣リマスルトカ、或ハ寡婦ガ店先キニ於テ賣リマスルトカ、然ラサレバ極ク少許リノ資本ヲ以テ大道ノ傍ニ露店ヲ開キマス者ダトカ、貞シ家ヲ構ヘテ居リマス者デゴザリマシテモ誠ニ微々タル資本ヲ以テ漸ク商ヒヲシテ居ル者ト云フニ過ギヌトデアリマス、左様ナ者ノ中カラ納メル所ノ一圓宛ヲ以テ小賣營業稅トシテ納メルノデゴザリマス、左様ナ有様デゴザリマスカラ、實ニ此菓子商ノ現行稅則ニ對シテハ困難ヲ致シテ居ルコトハ實ニ容易ナラナイト云フノガ第一ノ理由デアリマス、ソレカラ第二ハ唯今申シマシタ通り甚ダ小サイ所ノ商業デゴザリマスカラ、誠ニ今日ノ稅ニハ堪ヘ難イコトデアルト云フノガ第二ノ理由デゴザリマス、ソレカラ第三ニハ唯今ハ以前ノ如ク帳簿検査ト云フ様ナコトハ餘リ嚴重デハゴザリマセヌ、諸君モ御承知ノ如ク此請願書ニモ云フテアリマス如ク、唯今デハ當業者ヨリ製造高ヲ届出デマシテ郡區長ガ之ヲ検定致シヤシテ、地方長官ノ認メニ依リマシテ課稅致スコトニナッテ居リマスガ、實際ニ至リマスルト少サク書出シマシテモ、サウ云フコトハアルマイ或ハ前ノ所ハ此位賣レル苦デアルト云フテ、郡區長カラシテ其書出シニ彼此ト申立テラレマスカラ、當業者ニ在シテハ之ニ向シテ強ク抗辯スルコトモ出來ズ、止ムヲ得ズ面倒デアルカラ其言フ所ニ從シテ或ハ三百圓ト云フ書出シヲシテ居ルノニ、五百圓ト云フ直ニ直上グセラレテ其書出シヲ改メルト云フ様ナ有様

ニナッテ居リマス、即チ製造稅徵課法ガ甚夕宜クナイト云フコトガ第三ニナッテ居リマス、ソレカラ賣上金高ヲ唯今デモ記載致スコトニナッテ居リマスト云フモノハ、賣上高百分ノ五ヲ取リマスコトニナッテ居リマスカラ、其事ヲ半商入ト云フ今日ノ狀態デゴザリマス、此者ガ細カニ日々賣上げマス所ノ隨分五厘カラ商ヒヲスル所ノモノヲ細カニ之ヲ帳簿ニ記載シテ置クト云フコトハ餘程困難ナ仕事デゴザリマス、即チ第四ノ理由ト致シマシテ此職業ニ在シテ細カニ之ヲ帳簿ニ記載致スト云フコトガ實際困難デアルト云フコトヲ述ベテ居リマス、ソレカラ第五ニハ菓子ト干菓子ト云フモノガ區別ガ判然立チマセヌト云フモノハ何デアルカト申シマスルナラバ、中ヘ餡ヲ入レ砂糖ヲ入レ、バ菓子デアル、上ヘ著ケレバ菓子デナイト云フト言フカト思ヒマスルト云フト豆ノ上ニ砂糖ヲ掛ケタノガ之ガ菓子デアル、左様ナ區別ニ依シテ唯今菓子ト干菓子ト云フモノヲ分シテ居リマス、ケレドモ實際ニ至リマスルト甚ダ當業者ニ在シテハ是等ノ事ヲ以テ區別セズシテ、サウシテ或ハ稅ヲ取ラレ或ハ稅ヲ取ラレヌト云フ差異ヲ生ジテ居リマスカラ、第五ニ此菓子ト干菓子トノ區別ガ困難デアルト云フコトヲ陳述致シテ居ルノデアリマス、(簡單ト呼ブ者アリ)ソレカラ簡單ト云ヒマシテモ有ル丈ノ事ハ陳ヘナケレバナリマセヌ、ソレカラ製造稅ハ當業者ニ害ガアルト云フコトヲ申シテ居リマス、ト云フト實際千圓賣レルモノデモ二百圓ト云フ居ラ致シテ居リマス、サウシテ正直ニ届出タ者ハ其屆高ニ依シテ稅ヲ取ラレルト云フコトデアリマスカラ、今日ノ現行法ノ如キ製造稅即チ郡區長之ヲ認メテ檢定ヲ致シテ府縣知事ガ之ヲ認ムルト云フ、所謂製造稅ノ如キ稅法デゴザリマシテハ、嘘ヲ吐ク者ハ大變仕合ヲ被ムルケレドモ、正直ニ届出ル者ハ苛稅ヲ拂ハナケレバナラヌト云フ結果ニナッテ居リマスカラ、是レ亦第六ノ理由トシテ今日ノ稅ノ當ヲ得ナイト云フコトヲ陳述致シテ居ル譯デアリマス、是デ大概此要點ハ第六マデ盡キテ居リマスルガ、捌斯様ナ有様デアルカラドウゾ唯今ノ稅ヲ全廢シテ貰ヒタイト云シテ居リマスカラ、國家ノ費用ニ對シテ一文モ拂ハヌト勝手ナコトヲ云フト思ハレルデアラウ、ケレドモ正當ナル極ク煩雜デナイ稅デゴザリマスレバ、是丈ノ金ヲ出スコトニハ決シテ菓子商共ニ於テハ厭ヤダト云フコトハト云フモノニモ大ニ餘裕ヲ與ヘテ甚ダ都合宜イコトデゴザリマセウカラ、ドウゾ此苛刻ナル煩雜ナル稅ヲ御止メ下サイト云フコトノ請願デゴザリマス、又一方ニハ元ト此稅ヲ起シタト云フモノハ、或ハ開ク政府ガ一種止ムヲ得ザルノニ、其當時ノ政府ニシテ一種止ムヲ得ザル事情ガアラテ砂糖ニ掛クベ

キモノガコチラニ來タト云フ様ナコトモゴザリマスカラ、良シ砂糖ヘ御掛け
下サツテモ宜シイ、唯今日ノ有様デハ何分帳簿ト云ヒ或ハ菓子ト干菓子ノ區
別ト云ヒ實ニ煩雜極マル苛酷ナル稅デゴザリマスルヤウニ思ロマスカラ、納
稅ハ致サヌト云フノデハゴザリマセヌガ、ドウゾ今日ノ此不完全ナル稅ヲ改
メ下サレタイト云フノ請願デゴザリマス、ドウゾ滿場諸君ニ在ツテハ御贊成
下サレ……院議ニ迴ハサレンコトヲ希望致シマス

○折田兼至君(九十番) 一寸御尋致シマスガ、先刻カラ委員ノ報告トシテ報
道サレタ所ノ大趣意ガ分ラヌノデアル、分ラヌノハ何故カト云ヘバ、菓子稅
則ヲ廢シテ吳レト云フ請願ガ出テ當院ガ認メテ是トシタナラバ、直ニ本院ニ
於テ議決シテ菓子稅則ヲ廢スルノガ當リ前デアル、然ルニ請願委員カラ出シ
タ所ノデハ、之ヲ内務大臣ノ方ニ送ルト云フコトニナツテ居ル(誤解タト呼
ブ者アリ)

○議長(星章君) 質問デスカ——成丈簡單ニ

○折田兼至君(九十番) 質問デス決シテ誤解デナイ、此稅則ト云フモノハ惡
ルイモノト決議ヲシテ内務大臣ニ送ル、内務大臣ニ送ツテ之ヲドウスルノデス
○鈴木萬次郎君(六十一番) 議院法ニ定メマシタ所ノ本院ガ採擇スベキモノ
ト認メテ、之ヲ内務大臣ニ送ルノデアリマス、即チ内務大臣臨時總理大臣ニ
之ヲ送ルノデアリマス、即チ政府ニ迴送スルノデアリマス

○折田兼至君(九十番) 總理大臣ト云フコトハ

(採決タト呼ブ者アリ)

○議長(星章君) 百九十四番

(石田貫之助君演壇ニ登ル)

○石田貫之助君(百九十四番) 私ハ本案ニハ反對、即チ採擇スペカラズト云
フ意見ヲ持テ居ル者デゴザリマス、拔第一期以來此請願ヲ當院ニ特別報告
ヲ致シテ、採擇ヲスルセヌト云フ問題ニ付シタノハ本日ガ初メテアリマス、
實ニ此事ハ諸君ト宜シク協議即チ討論シテ見タイコト、私ハ考ヘテ居ルノデ
アリマス、先づ是迄ノ請願ノ手續デ云フテ見マスルト、此間ダ高田早苗君
ガ御報道ニナツタ、本年ハ請願委員ノ研究ニ依ツテ斯ク致スト云フコトヲ述べ
ラレマシタ、第一期以來ハ何カナシニ請願ヲ持ツテ來タモノヲ特別委員デ直
ニ政府ニ迴シチマッタ、第二類ハ即チ斯様ナモノ、第三類ハ直ニ實行スル
コトノ出來ルモノト此三種類ニ分ケタ、私モ承知ヲシテ居リマス、ソレデ本
年ニ至ツテハ其第一ニ直ニ委員カラ政府ニ迴スト云フコトハ、止メニシ
タト云フコトノ御報告ガアリマシタ、是ハ大ニ進歩シタコトデアル——
固ヨリ進歩デハナイ固ヨリ其通りデアルト思フガ、然ルニ此繁雜ナル第一期
以來ニ於テ此問題ヲ議スル場合ニ左様ナコトヲ云フノハ、私ノ
欲セザル所デアツカカラ其儘ニ不問ニ置イタノデアリマス、何故ト云フナラ
バ、請願ヲ國會議會ガ政府ノ取次役ヲスルノデハ無イ、私ハ受附役ヲスルノ
デハ無イ、此一言デ以テ本年ノ協議ヲ遂ケラレタノハ、是ハ誠ニ至當ナコト
デアルト信ズルノデアリマス、然ルニ此第二類即チ此本日ノ議案ノ如キモノ

デアリマス、是ハ先刻加藤勝彌君ノ述べラレマシタ說ニ私ハ大體同意ヲ致ス
者デアリマス、何故ト云フナラバ、此議院法ノ請願ノ手續ノ條項ヲ能ク
玩味シテ見マスルト、斯様ナルコトヲ請願特別委員カラ付シテ以テ採擇ス
ル否ヤト云フコトヲスベキ事柄デナイン、又事實上カラ云フテモ如何ナルコ
トガ必要ガ生スルコトデアルカト云フコトヲ、私ハ大變ニ疑フノデアリマ
ス、其物ハ云フ迄モ無ク、議院法ノ第六十五條「各議院ニ於テ請願ノ採擇ス
ヘキコトヲ議決シタルトキハ意見書ヲ附シ其請願書ヲ政府ニ送付シ事宜ニ依
リ報告ヲ求ムルコトヲ得」トスウ云フ譯ノモノデアリマス、請願ヲ此處デ議
決致シマシタナラバ、本院ノ意見書ト云フモノヲ別ニ附シテ、唯斯ウ云フコ
トヲ云フテ來タト云フヤウナ簡單ナル理由ノモノデハナイ、茲デ意見書ヲ議
決シテ政府ニ迴ノシ、事柄ニ據ツタナラバ政府カラ直ニ是ハドウ云フ見込デ
アルト云フテ、本院ニ政府カラタツテ意見ヲ云フコトモアリマセウ、答辯ヲ
云フコトモアリマセウ、又左ナキ時ニ於テハ必要ト見タナラ、本院ハ政府ニ
報告ヲ求ムルト云フ……ドウ成シテ居ルカ報告ヲ求ムルト云フコト迄モ箇條
ガアル、唯今日ハ行フノ途ナシ今日ハ行ハンヌケレドモ、事柄ガ良イカラ以
テ本院ニ於テ議決シテ政府ニ迴ハスト云フヤウナ性質ノモノデハ決シテ私ハ
アリマスマイト考ヘル、前ノ地租條例ノ法案デアリマス、若シ斯様ナコトハ
勿論良イ事デアリマス、稅ヲ減ズル此中デ多少意見ハ異ナリマセウケレド
モ、何分稅ヲ減ズルト云フコトハ何モ惡イコトハナイ、是ハ萬口一時ニ同意
ヲ唱ヘルコトデアル、之ト同様デ今譬へヲ以テ云ヘバ地租ヲ百分ノ一
ニシタイト云フ請願ヲ以テ參リマンタナレバ此事ハドウデアリマス、我々ハ
農民ノ口カラ云フデモナク、全體日本ノ地租ハ重稅デアル他ノ稅ニ於テ不公
平デアルト云フコトハ、如何ニ商人ト雖モ夫ノ實業家ト云フ人デモ、少
シク識見ヲ備ヘタ者ナラバ分ルノデゴサイマセウ、然ラバ則チ稅ノ高イ
重稅ナルモノヲ減ズルト云フノハ、至當ナ議論デアリマス異論ノナイ所デ
アリマス、ソレヲ本院ヲ採擇シテ政府ノ方ニ送付スル、政府ノ何ノソレガ參
考ニナル、財源モナク行フコトモ出來ナイ、ソレハ百年先キカ五十先キニハ
出來ルカモ知レマセヌガ、ソウ云フ事ヲ此議院デ決シテスベキ事デナイト云
フノ考ヲ起スノデゴザイマス、ソレデ唯是ハ害ニナラヌコトデアルカラ政
府ノ方ニ往クコトデアル、早晚ハ行ハナケレバナラヌコトデアルカラ、今日
ハ害ニナラヌカラ政府ノ方ニ之ヲ送付シテ置クト云フヤウナ輕々ナ事柄デハ
ナイ、ドウ云フ事ガソンナラバ此所デ採擇スベキモノデアルカト云フナラバ、
先刻加藤勝彌君ガ云ハレタ如ク、本院ニ於テ此立法部ニ於テ直ニ是ナリト
見ルモ、之ヲ行政立法ト職權ガ分シテアル以上ハ、直ニ立法部デ出來ナイヤ
ウナ事ハ、即チ之ヲ政府ニ迴ハスノデ一例ヲ舉ゲテ云ヘバ、先日ノ新潟ノ松
ヶ崎港ノ如キモノデアリマス、アヘ云フコトハ——アレハ建議デ成立チマシ
タガ、人民カラ出マスルモノハ請願委員ニ於テ能ク調ベル、ソコニ於テ政府
委員ヲ喚シテ是ハ如何ナル歴史ヲ持ツテ居ル、是ハ如何ナル手續ヲ持ツテ居ル
ト云フコトハ請願委員ガ十分調査シテ如何ニモ是ハ行政官ニ於テ宜シク

斯様ナ場所ハモウ開放シテ仕舞フベキモノデアルト、特別委員ニ於テ認定シマシタナラバ、當院ニ報告スル當院又之ヲ採擇シタナラバ、是認シタナラバ、之ニ其理由ヲズツト記載シテ以テ政府ニ送ル、是等ハ誠ニ效用ガアル事例デアル、サウ云フ場合ニハ誠ニ適當デアル、ソレデ請願ハ大切ナコトデソレヲ政府ガ九十日間デ容易ニ判断ガセラレヌコトデ、第一期中ニ於テ返答モ報告モ何ニモセヌ馬耳東風ノ如キコトナラバ、次議會ニ於テアレハドウカト云フテ報告ヲ求ムルサウ云フ大切ナコトニ請願ハ用フル譯デアル、ワレナラバ唯報告ハ何カト云フト、其人ノ意見日本國民ノ一人ノ意見若クハ數萬人ノ意見ハ斯様ナ意見ヲ持ッテ居ル、私ハ斯ウ云フ意見ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ帝國議會ニ報道シテ、又此我ニ代議士ガ如何ニモ其議論ガアルト思ヒマスレバ、其事ヲ直ニ又或ハ後ニ議場ニ法案ト成ツテ顯ハレテ來、或ハ建議案ト成ツテ顯ハレテ來ルノデ、アノ報告ハ效用ガアルノデアル、ソレデ私ハ此事業ニ就イテ此稅ヲ廢スルカ如何ト云フコトニ就イテハ、先刻鈴木萬次郎君ノ御述ニ成リマシタ事ガ、誠ニ同意デゴザイマス、廢シタイノデゴザイマス、私ハ諸君モ御承知ノ通り日本銀行ニ本年ヨリ稅ヲ課シマシタリ、不良ノ稅或ハ斯ウ云フ稅ヲ以テ爲シタイト云フ意見ヲ持ッテ居ル位デゴザイマス、然レドモ請願ノ方カラ持シテ往シテマダ稅源ノ見込モ付キマセヌばんやりシタ様ナモノ……、マダ此方デアツテ見マスルト漸ク五六十萬圓ノコトデアリマスカラ、此處ニテ議決セラレルトセラレヌト云フ行政立法ノ權利論ハ暫ク抛シテ措イテ、出シタ所ガ遣ラウト云ヘバ出來モシマセウガ、是等ハ第一ニシマストドノ位財源ガ減ルノデアルカ、ドウナルカモ分ラヌコトデゴザイマス、サウシテ性質上斯様ナモノハ當院ニ於テ私ハ採擇スベカラザルモノト云フ意見デ反對致シマス

○高田早苗君(二百九十四番) 質問ガアリマス、唯今ノ論者ノ説ニ據ルト云フト、此請願委員會ノ方デハ此減稅デアルトカ廢稅デアルトカ云フコトニ關スル請願ハ先ツ受ケナイ方ガ宜シトイ云フコトニナリマスカ、又請願委員會ニ於テモ諸稅法ニ關スルモノハ必要ノコトデアルト云フ論結ニナルト考ヘマスルガ、如何デゴザイマス

○石田貫之助君(二百九十四番) 答辯シマスル、唯今ノ御質問ニ對シマシテハ一言ニシテ私ハ分リマセウト思ヒマス、請願委員ハ直ニ受理シテ宜イノデゴザイマス、受理シタナレバ即チ當院へ報告致シタラ宜イノデゴザイマス

(宜シイ、討論終結ト呼ブ者アリ)

○高田早苗君(二百九十四番) 受理シテ報告ヲスレバ即チ院議ニ付スルトカ付セナイトカ極メナケレバナラヌ、サウスルト受理シテ置イテ皆院議ニ付サヌト云フコトニナリマスカ

○石田貫之助君(二百九十四番) 其中ニ於テ取調ベタ中ニ於テ丁度之ガ即チ特別ニ院議ニ付スルト云フコトヲ規則ニ據ツテ請願委員が出サレタノデゴザイマセウ、又議會二十人以上ノ贊成ガアレバ、其報告ニ就イテ院議ニ付スルト云

フコトノ請求ガアリマスレバ、院議ニ付スル手續ニナルデコザイマス何ニモセヌ馬耳東風ノ如キコトナラバ、次議會ニ於テアレハドウカト云フテ報告ヲ求ムルサウ云フ大切ナコトデソレヲ政府ガ九十年間デ判斷ガセラレヌコトデ、第一期中ニ於テ返答モ報告モ何ニモセヌ馬耳東風ノ如キコトナラバ、次議會ニ於テアレハドウカト云フテ報告ヲ求ムルサウ云フ大切ナコトニ請願ハ用フル譯デアル、ワレナラバ唯報告ハ何カト云フト、其人ノ意見日本國民ノ一人ノ意見若クハ數萬人ノ意見ハ斯様ナ意見ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ

帝國議會ニ報道シテ、又此我ニ代議士ガ如何ニモ其議論ガアルト思ヒマスレバ、其事ヲ直ニ又或ハ後ニ議場ニ法案ト成ツテ顯ハレテ來、或ハ建議案ト成ツテ顯ハレテ來ルノデ、アノ報告ハ效用ガアルノデアル、ソレデ私ハ此事業ニ就イテ此稅ヲ廢スルカ如何ト云フコトニ就イテハ、先刻鈴木萬次郎君ノ御述ニ成リマシタ事ガ、誠ニ同意デゴザイマス、廢シタイノデゴザイマス、私ハ諸君モ御承知ノ通り日本銀行ニ本年ヨリ稅ヲ課シマシタリ、不良ノ稅或ハ斯ウ云フ稅ヲ以テ爲シタイト云フ意見ヲ持ッテ居ル位デゴザイマス、然レドモ請願ノ方カラ持シテ往シテマダ稅源ノ見込モ付キマセヌばんやりシタ様ナモノ……、マダ此方デアツテ見マスルト漸ク五六十萬圓ノコトデアリマスカラ、此處ニテ議決セラレルトセラレヌト云フ行政立法ノ權利論ハ暫ク抛シテ措イテ、出シタ所ガ遣ラウト云ヘバ出來モシマセウガ、是等ハ第一ニシマストドノ位財源ガ減ルノデアルカ、ドウナルカモ分ラヌコトデゴザイマス、サウシテ性質上斯様ナモノハ當院ニ於テ私ハ採擇スベカラザルモノト云フ意見デ反對致シマス

○淺香克孝君(百五十八番) 請願ガ分ツタラ宜シウゴザイマス、百五十八番

○淺香克孝君(百五十八番) 討論終結ノ聲ガゴザイマスルガ一言……
(討論終結ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 左様……、今迄ノ遣リ様ハ兩方遣シテカラ……、原告バカリデハ……

(淺香克孝君演壇ニ登ル)

○淺香克孝君(百五十八番) 諸君、私ハ委員長ノ報告ニ同意ヲ表シテ居リマスル一人デゴザイマス、此案ニ反對ヲスル人々ハ第一號ノ案ニ就イテ加藤勝彌君、今又此案ニ對シテ石田貫之助君ガ言ハレル所ハ何デゴザイマセウ、石田君ノ言フ所ヲ聽ケバ「議院法ノ第六十五條ニハ各議院ニ於テ請願ノ採擇スヘキコトヲ議決シタルトキハ意見書ヲ附シ其請願書ヲ政府ニ送付シ云々」トアルケレドモ、當院ニ於テ其事柄ヲ確カニ極メナイモノデアル以上ハ之ヲ送ルコトハ議會ノ體面ニ關ハルト云フノデアル、石田君ヨ能ク考ヘテ見ラレヨ、曾テ自由ヲ重ンジ權利ヲ尊ブ所ノ人ニガ立憲政體ヲ希望セラレタ當時ニ當リマシテ民情ガ上ニ達シナイデ困ルト云フ、下民ノ情態ガ上ニ達シナイデ困ルト曾テ歎カレタル所ノ人ニ、今ヤ立憲政體ノ本趣意トシテ下民ノ情態ヲ上ニ達スルト云フノハ此立憲政體ノ本趣意デハゴザイマセヌカ、然ラバ菓子稅則ニ就キマシテ、國民タル者ガ考ヲ持シテ居ル所ノ此考ヲバ議院ニ請願ヲ致シマシテ政府ニ送付シテ貴フト云フコトハ、立憲政體ノ本趣意ニ適フモノデアルト考ヘル、(中半分ハ然リト呼ブ者アリ)而シテ石田君ハ曾テ當五月ノ當議會デゴザイマンシタト覺ヘマス、地價修正ノ問題ニ就キマシテハ政府ヨリ地價修正ノ案ヲ出シテ貴ハネバナラヌ苦ダト言シテ、當議會ニ於テ地價修正論題ニ就キマシテ、當議會ノ考ガ極シテ居ルカ居ナイカ知レモシナイ此案ニ向シテ

矛盾ノ議論デハナイカト私ハ思フノデゴザイマス、(一度既ニ其前ニ極シテ居ルト呼ブ者アリ)而シテ私ハ議院法ノ第六十五條ニ、議院法第六十五條ニ斯ノ如ク明ニ記載致シテゴザイマスル以上ハ、請願トシテ第六十五條……、第

六十四條ニ該當シテ居ルモノデゴザイマスレバ、宜シク當議會ハ審議致シマ

シテ議論ハ採擇スベキモノトシテゴザイマシタラバ、直ニ實行ノ出來ル出來

ヌハ姑ク措イテ政府ニ之ヲ轉送シテ、政府タルモノガ國家ヲ料理スルニ當リ

マシテハ宜シク政府ノ參考ニ供スルノガ當然ノコトデアルト私ハ思ヒマスノ

デゴザイマス、ソレ故ニ私ハ此案ニ就キマシテハ鈴木萬次郎君ノ報道ノ通り

可決セラレンコトヲ……、議院法第六十五條ニ據リマシテ決定シテ聊カ差支

ナイト考ヘマス

○議長(星亨君) 討論終結ガ出テ居ルガ如何デゴザイマス

(討論終結ト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) ドウデシヤウ討論終結ノ動議が出テ居ル、併ナガラ今原被

ガ兩造ガ辯論シナケレバナラヌ譯デゴザイマシタカラ黙ッテ居リマシタ、ケ

レドモ既ニ原被兩造ノ議論ガ済ンダ以上ハ是カラ決ヲ採ルノデゴザイマス

○大坪利晋君(三十四番) ワレニ就イテ唯一言

○議長(星亨君) ソレナラバ討論終結ノ決ヲ採リマス、採ル程ノコトハナカ

ラウト思ロマス

○議長(星亨君) ソレナラバ採リマス、貴方ガ主張ナサルナラ採リマス

○大坪利晋君(三十四番) 私ハ唯此請願ノ事ニ就イテ……

○議長(星亨君) 然ラバ討論ハ終結致シタモノト議長ハ認メマス

(異議ナシト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) ソンナラバ討論ハ終結致シマシタ、是ヨリ決ヲ採リマスガ、

本日ノ議事日程第四節チ今議シツ、アル請願採擇スベキヤ否ヤノ決ヲ採リマ

ス、採擇スベシト云フコトニ同意ノ御方ハ起立ナスダテ……

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ採擇スルコトニ極リマシタ、ソレデ

一寸諸君ニ御報道致シ且ツ御説リ申スコトガゴザイマスガ、此請願委員長カラスウ云フコトノ申出ガゴザイマスノデ、其地價修正ノ請願ト云フモノガ千

何通ト云フ程ノ請願ガ出テ居ルサウデゴザイマス、是ハ既ニ本院ニ於テ地價

修正ヲ法律案トシテ可決シテ、貴族院ニ送ツテアルコトデアル、左スレバ其請

願ハ本院ニ於テ採擇シタモノト同様ニナル譯ニナリマスカラ、別ニ採擇ノタ

メニ院議ニハ掛ケズシテ、直ニ此請願ハ政府ニ送クルコトニ極メタ云フコ

トデゴザリマスガ、之ニ就イテ御議論ガゴザリマセンナラバ、直ニ此請願ヲ政

府ニ送ルコトニ致シマス(異議ナシ異議ナシト呼ブ者アリ)然ラバ千有餘通ノ

請願書ハ地價修正ニ掛ツタモノハ、政府ニ直ニ送ルコトニ致シマス

是ヨリ次ノ議事日程ニ移ル譯デゴザリマスケレドモ一十分ホカアリマセヌカ

ラ、今日ハ是デ閉會致シテハドウデアリマス

○杉田定一君(二十五番) 際限ガゴザリマセヌカラ、是非此案ハ今日議スル

ヤウニ希望致シマス

(賛成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) ドウデゴザリマスカ、昨日トハ大變達ヒマスガ

○杉田定一君(二十五番) 時間ヲ御延バシ下ステ直ニヤル事ニシタ

○議長(星亨君) ワレナラバ決ヲ採リマセウ、昨日ハサウデナクシテ議長ガ

頻ニ諸君ニ申シタニ、今日ハ變ルト云フコトデアルナラバ決ヲ採ル外ナ

イ……

○杉田定一君(三十五番) 今日ハ著席モ多イヤウデアリマスルカラ……

○議長(星亨君) 然ラバ決ヲ採レヌデモ宜シイカドウデス、今日ヤル積リデスカ(ヤルベシヤルベシト呼ブ者アリ)(明日ニ明日ニト呼ブ者アリ)(宣告ガ

濟ンダト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 宣告ハ濟マナイ、相談デゴザリマス

○鈴木萬次郎君(六十一番) 昨日モ時間ノアツタ末止メタノデアリマス、今日ハ是非ヤランコトヲ希望致シマス(笑聲起ル)ヤラヌコトデハナイ、ヤルコトヲ希望致シマス(笑聲起ル)

○議長(星亨君) 院ノ多數ガ同意ナラバ……併シ昨日モ決ヲ採ツタモノデアルカラ、一ツ決ヲ採ル方ガ相當ト考ヘル、依ッテ尙ホ引續イテ本日ノ議事日程ニ移ルト云フコトニ同意ノ方ハ、起立ヲナスダテ下サイ

○議長(星亨君) 少數デアリマス、依ッテ今日ハ此儘デ散會シテ……明日ノ議事日程ヲ報道致シマス

○議長(星亨君) 是デ散會

午後五時五十分散會

衆議院速記録第十五號正誤

三三一	賈段	行	過船	誤	正
三三一	上上上	一二	宅部	過牛	正
三三一	二二一	一六	いむ玄やう	田久保	
三三一	二二二	一六	らつちん	いむ玄ゑ、く	
三三一	三一	一六	あだむす	あだむす號	
三三一	三九	一六	おれぐん	おれでん	
三三一	三九	一六	三箇處	三州	
三三二	四〇	二二	英吉利ノ加	米領ノ加拿陀	
三三二	云フ人ニ	二二	拿陀州利ノ加	ろつ志	

三三二	賈段	行	號ト云フガ	誤	正
三三二	上	四	二百三十四	密獵船ヲガ	船號ト外ニ密獵
三三二	上	六	六百艘	二百三百餘艘	
三三二	一	一	六十艘	六十艘	
三三二	一三	一三	札幌ニ	札幌ノ	
三三二	三四	三四	五千圓ヲ	五千圓ノ	
三三三	上	上	われ一	わで一	
二一	四四	四四	ニ居ル人デ	ノ投書家デ	
二一	就イテ	就イテ	廢止ニ就イテ	廢止ニ就イテ	